哈市に延びた

片機が類はれる ・に開催してゐることは傳統的の支 ・風落寞の観がある ・は歌であるとは云へ其 ・ 単十勢は意事名と ・ は一本 ・ は、一本 ・ は 、一本 ・ は 、一本 ・ は も は 、 は 、 は 、 は 、 は 、 は ・ は 、 は 、 は 、 は ・ は 、 は ・ は 、 は ・ は 、 は ・ は 、 は ・ は 、 は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は も 。 も ・ は ・ は ・ は も も も も も も も も も も も も も も も

数二として吉林省としては鍵り数 第二として吉林省としては鍵り数

廣東、浙江の各

出線に駐開することになって一層 が線に駐開することになって一層 が最近の軍隊が東鐵

日兵馬の鞭を掌握してあると あち来だ配することができな かち来だ配することができな かち来だ配することができな

脚として著るしく震学となり日立四中央政府繁四省の警覧策を一棟

電問題で歯が立たないこと。 更りはなく、中央政府も今

の平等條約で其内容は帰國批准後アルソーと南京にて破喪される。右総綿後ボーランドは南京、上海の平等條約で其内容は帰國批准後アルソーと南京にて破喪される。右総綿後ボーランドは南京、上海、氏を官邸に訪問しば ランド 修交通商條約ニ十二ケ條の正文に調印した、之は國民政府成立以來景初、「中京十八日愛電」 ボーランド全概公使ウエイデントール氏は十八日上海より※京、午後四時王正廷、「南京十八日愛電」 ボーランド全概公使ウエイデントール氏は十八日上海より※京、午後四時王正廷、「南京十八日愛電」 ボーランド全観公使ウエイデントール氏は十八日上海より※京

逐寧省人勢力

微妙な對中央關係

を失い殊に東 戦悪氏は例外として特別等の間にスツカリッウェート戦闘の形は、 内部に就して深聴策を執つたが襲撃を して東郷 (日本) が 大阪に駆しな 内部に就して深聴策を執つたが張いか どン特信 の間にスツカリッウェート戦闘の かどン特信

海洋支配權獲得 木國は寧ろ軍擴を圖る 英米軍縮交渉の樂觀を裏切る の為に

十六日發表の英首相聲明要旨

米の要求は軍縮の美名を藉り軍備擴張を行ひ豫ての主張たる海洋支配がて實に一大隻の優勢を保持しその代り總職數にて簡か二萬四千噸を英に觀つてある。この英の要求三十三萬九千噸、米の要求三十一萬五千噸たることを明かにし、米は八インチ砲にて英國の要求十五隻、米の要求三十一隻、配して八インチ砲及び六インチ巡洋艦の合計總職數に於てて英國の要求十五隻、米の要求三十一隻、配して八インチ砲及び六インチ巡洋艦の合計總職數に於てて英國の要求十五隻、米の要求三十一隻、配して八インチ砲及び六インチ巡洋艦の合計總職數に於て 何に抗らず弱硬に反動の態度を持してゐる。反動理由はフランスの開防上涨影響層の潜水器は必須の『パリー十八日設電』フランス海軍省は潜水器を膨止せんとする英。米の提案に動しては英の内容如 あらう、取職の名に於て軍職を行はんとする米が是か、古き海上機を放棄し米に叩聴すがので、マクタ首相が英、米の主張を世界の興論の前にぶちまけたのも公正なる異論に職態に相違無く兩國の要求は一昨年のジュネーダ會議決勢以来の戦闘駆が未解決のまし 潜艦廢止に佛國强硬反對

物であると云ふのである 露支紛爭の解決に 焦慮する哈市支那官憲

を開始し黒河在住の自来職人に退命に依り自来職人の殿重なる収締命に依り自来職人の殿重なる収締のので、一方奉天當局の に迎合し可速度能に重支 問題と分離

勞農の對支交渉方針 あるまで主張を枉げない決心であ

最初の平等條約

黑河白系露人

支那波蘭間以

に締結

大觀小觀

きのふ南

京にて調印

太田關東長官

けふ哈爾賓を親察す

相関と一般の

赤軍決死隊 八名逮捕

國民精神作與

満洲でも教化

化運動

作館改良研究の爲め釣三週間帯にて歌連した、氏は語るにて歌連した、氏は語るにで歌連した、氏は語る

緊縮運動と

藤田關東廳

學務課長歸任談

馮庸義勇軍

關東廳學務關係

官制改

革の内容

電東京十八日慶帰』 関税権 前相官邸に開倉委員長井上被相以 下各委員幹事全部田席、総糸開税 下各委員幹事全部田席、総糸開税 下各委員幹事全部田席、総糸開税 下名委員を開覧し四

の下に安價な組糸が無税にて輸 大さる」は我が國の紡績業を脅 かすもので其打撃を考ふべきで ある 一、折束公舗 支那の綿糸生産 費が安いといふも製品は夫れだけ安價ではない、即ち生産費が 中耦二十間違っても價格は十圓 位しか違はぬから夫れだけ関税 を軽減すれば目的を達し得る

▲入江正太郎氏(滿鏃東京支社長)

▲石田貞載氏《中日文化協會書記長》天津より十九日入港の武昌長)天津より十九日入港の武昌長、天津より十九日入港の武昌長、天津より十九日入港の武昌

『ハルビン特電十九日種』率天の 顕勝大壓の繁生養勇範はハルビン 対議後直に補刑里へ向ふ豫定であ るが、脳精環俄養勇範はハルビン

半面において露の歡心を買ふ

民一致して各自の生活を一 の 從來一定の資格がなければ、一、州内小學校教員任用動台

御業の折衝の結果に就き左の如く 衛艦素になつてるた野務関係の官 學務課長折衝の結果 て不日政府に廻される筈である改正の案は既に法制局を通過し改正の案は既に法制局を通過したが、大力である。

満鐵の客車新造

▲菰田康一中佐(陸軍大學教官)

査定會議で承認

貨車約四百車は内諾

紛争を永引かせ 奉派を苦しめる 南京派の對露策真意

で開京政府の新露外交の肚の一般で開京政府の新露外交の肚の 一般で開京政府の新露外交の肚の 紛争解決の選 逆産征伐

問頭解決の漏延するに伴れ補刑 途無きを以て遊産没物に手を伸っためんとしつ」あるもので、 第三の政府に非常手段に訴ふるる報道を担造して率天常局を過 が出来なかつたが編道建設と版るる最道を担当して本天常局を過 が出来なかつたが編道建設と版が出来なかったが編道建設と版が出来なかったが編道建設と版が出来なかったが編道建設と版が出来なかったが編道建設と版が出来なかったが編道建設と版が出来なかったが編道建設と版が出来なかったが編道建設と版が出来なかったが編述を表 《天津特質十九日登》國民無 証限及言豪に難しては之を逆 の反點の爲め積極的に進行す の反點の爲的積極的に進行す

は經濟的破滅の道を辿り

天津にて準備

七、など、

十日から

を伸ば一過した まで保留すべしとの決議を通過に英代表 ・ で保留すべしとの決議を ・ では、 ・ では

居るが今

決議案保留 加に闘する件は學業と経費に支一の神宮競技大會に中等男校の容 ま非常に関する中等教員の免許状に関する件は文部省で外國 許好中に支那語料を加へる事に 決定したので不日動令で資布される筈

研究の餘地ある

監督…大森 勝

原帝キネドレットノー

小唄下町清話

満洲の柞蠶飼養

2到り正午まち

大震、作器改良研究の高端機より 発売した九州帝大島摩部神授田中 大震、作器改良研究の高端機より

けふ楽蓮の 田中九大教授談

第子録係等、血液反應に依りて現在既に實驗的に證明し得る自 現在既に實驗的に證明し得る自 原本既に實驗的に證明し得る自 で金澤隆大の古畑博士とも 下金澤隆大の古畑博士とも 震慰校を見ていまった。 臓の精変に臨み志士の墓を弔ひ を見り正午は支

仙臺商議の 十九日うらる丸

は素商工食器所製造戦補製祭職一 行は伊寒食頭外二十一名、十九日 行は伊寒食頭外二十一名、十九日 大徳のうらる丸にて来連した。佐

藤間、宮川田修、

綿糸關稅の

撤廢論者も有力

關稅審議特別委員會

令【東京十九日發電】 面質事 山崎垣四郎

▲京都龍岡長聯校生徒四十二名 人見数識別率の下に同上 一大見数識別率の下に同上 三村忍子媛外五名 同上 三村忍子媛外五名 同上 一九日入港のうらる丸にて來連 十九日入港のうらる丸にて來連

在朝、在野、ともに宣傳、遊説 の反然などは属や御牧也のたら行無りや、反跳せんがため マンブルの海上調雑を費かさんと 比率を云縁して、巡洋艦の歴費 韓連し二十四日香港丸にて内と名簿正氏 二十日朝治線より財)同上旅順へ マキノが元祖本家總

「ハルビン特別十九日発」太田開 開共他の総形を受け記者賦と行 東長官一行は十八日午後四時半着 は 議事務所長、加藤商議會順等の出 選べを受けしシャンパンを抜き乾杯 形を交はしシャンパンを抜き乾杯 がを交はしシャンパンを抜き乾杯 がを交はしシャンパンを抜き乾杯 り直ちに領事館に向ひ澤田特務機 地域等多数に八木総領事、築島満 な感じがする、満洲には一度も を感じがする、満洲には一度も を感じがする、満洲には一度も を感じがする、満洲には一度も を感じがする、満洲には一度も を感じがする、満洲には一度も を感じがする、満洲には一度も を感じがする、満洲には一度も を感じがする、満洲には一度も を感じがする、満洲には一度も を感じがする、海洲には一度も を変けしる。 を表まで來た爲め慣例により來 利二千数百名居住してるるやに になった。 と検 給與金八千餘圓

政黨は政策本位、個民生活に立

朝館に次ぐ絨植の張いまだ咲か

十八日決定、辭令交附

大連市役所退職を貸十五名中十一大連市役所退職をは退職死亡給興金規則に基金合計八千六百八十側を支給

をになってるるが規定に依る額は 事會に附議決定の後安附されるこ をはなってるるが規定に依る額は をはなってるるが規定に依る額は

退職市吏員の

東北四省のモンロー主義が如何なとは見逃ずことができない、尚此とは見逃ずことができない、尚此とは見逃ずことができない、尚此

演

正午のサイレンを合圖として 出發す から

現れのスタートを見んと集つた 出致直前の各班選手の勢揃び を時間の操想談等に花を吹かし るか、雅想時間投票者の興味は分 を時間の操想談等に花を吹かし るか、雅想時間投票者の興味は分 るか、雅想時間投票者の興味は分 を動して 着の所要時間がどういふ結果にな であると思はれる [8] は分

少の運不運も強想されるから総局 が電車及自動車の職給等に多 あるが電車及自動車の職給等に多 あるが電車及自動車の職給等に多

日曜日と祭日が續り

大連奉天間に

客車增結

十三列車=三等出瞩口、二十三日

数の社員滿俱陽係者の見送りを受 動の社員滿俱陽係者の見送りを受 動の社員滿俱陽係者の見送りを受

はって居たが、大連率天間を左の 通り客車を増結することとなった 間は満銀社員は特に一般乗客に襲 のて出来る大け御遠原下さいと明 ので出来る大けのである。

朝博觀光團

あす第二囘締切

會場の設備も整ふて

風趣盡きぬ京城の秋

奉天發二十三列車=同上奉天發二十三列車=二、三等本天發二十三列車=二、三等本天發二十三列車=二、三等本天發二十三列車=同上

埋窟をつけて 收賄を是認 大連發十三、十七列車=三年 天發十四、十八列車=同上輛增結

三業組合不正事件として一時で記録は合事物所會計略はを見らいます。 三業組合・正業組合事物のの映画を見らいが、これで大一の一両書書館は係入江下大一の一両書書の映画を見られている。 第一回公判開廷さる これが爲めに特に入江の便宜を が入江の申立てた

明年秩父宮殿下滿洲御見學に就在學中の殿下も來年は二年に佐及陸軍大學教育菰田康一中佐一つてみますが月下陸軍大學に交宮殿下御附侍從武官本間雅晴一が、本間中佐を船中に訪へば語

一來滿の下檢分

急行列車で出發する本社主催の第二十六日午前九時大連課發の

りふ本間侍從武官と

日中に本社総務部 殴りとなったが急

三業組合不正事件の

菰田陸大教授の來連

特に當中より多摩陵を御鑑拝。は大正天皇伽一千日に相當す

九日發電】本十九日 御千日祭

學友に送られ

睛れの首途

りふ神宮競技大會へ

女子水泳選手の出發

※選手二行六名が内地遠征首途で 今日の埠頭は難やかな色に包まれる水上大會に出場する満洲女子水 高女は全校を撃げてこれを見送りまれる日出帳のはるびん丸で明治神 臓やかに出愛した、神明、羽衣雨 二千圓平境の賣行きだが電氣スタ第三會場の慰覚即賣部の方は毎日



以て一時防衆に羽振を利かした神『東京十九日發電』紅葉屋の名を

拘引さる

財産を隠匿



は、 関である。 は、 のうち特に注目されるのは支那人 である殊に去る十七日の仲秋節 とである殊に去る十七日の仲秋節 とである殊に去る十七日の仲秋節 とであるない。 と下人に動し支那人 支那人の

毎日即賣品が二千圓

既に入場者五萬を突破す

に直接の關係を有するか、水に

、私一人の考へでは取たいと云ふ意味の話でたいと云ふ意味の話でから来申告の分は八月 随き一宜で一 走すとを併 に速の囲まし 賣られて逃げて 外の身投げ

が強いながら解に海中に身を投ぜ り保護を加へた上十九日朝沙河口 が強いながら解に海中に身を投ぜ り保護を加へた上十九日朝沙河口 はながら解に海中に身を投ぜ り保護を加へた上十九日朝沙河口 仲秋節の夜星ヶ浦を 附近の女に救助さる

九月廿四日まで

歷史的帽子展

覽

十月三日まで

鵬語謝恩特價大賣出し

英國製毛布羽根蒲團購買會

十一月一日より

十九日午前七時五十分ごろ大連武 一般で場頭から車に積んで曳いて来 た長さ三十六尺、軍さ三百斤の鍵 苦力の壓死 て衣類を持ち出す かける

たら勝てるだらうかとそればかして同女の歌心を買い同五月頃よりが心配です、一生懸命ベスト りが心配です、一生懸命ベスト り情交を織けて来たが、同女が疵を悪し満洲代表として恥しくな り情交を織けて来たが、同女が疵を悪し満洲代表として恥して夢りま 娘するや底度を變へ壓々が頻そのいだけの働きは吃度して夢りま して同女の歌心を買い同五月頃よす。 (他を驅攻し或ひは金銭の無心を強す かった歌呼の響が織く、参加選す。 (総終羽織各一枚、および銀貨除送やかな歌呼の響が織く、参加選す。 (総終羽織各一枚、および銀貨除送をかな歌呼の響が織く、参加選す。 (総終羽織各一枚、および銀貨除送

言語道働な不良青年 時計一個價格百餘週を踏成し入質。
は常に素行修らず猛烈に入石も
とも多數別に表行修らず猛烈に水南の中
とは常に素行修らず猛烈に水南の中
とは常に素行修らず猛烈に水南の中
とは常に素行修らず猛烈に水南の中
に水南の中
とは常に素行修らず猛烈に水南の中
に水南の中
に水南の中
とは常に素行修らず猛烈に水南の中
に水南の中
に水

で長くつやを出

全からの 五ケ月

在庫品

一度が調べ下さい

O七四語電

八万四

一千百餘通

立ているた。午後歌時半路延次回と兵部のからくりをありのまい申

二十日より二十六日まで……於三階廣関 お臺所用品、お子達用品等新着雜貨豊富に取る

◆秋のショールざお履物陳列…噌でにて ◆新柄銘仙ご友染小紋モス陳列…□階ピで

************************** 大連市敷島町吾妻橋角 ◆新秋のお子供服ご帽子陳列…ニ際にて

電話六五〇二番 醫 花 環 能はら屋花

婦產內

志

店廿五周年の 御挨拶

様で今日皆様の深いお馴染を蒙るやらになりましたのは 固き主義のもとに奮闘努力を致す覺悟でどざいます 厚き御眷顧の餘澤に外ならずと玆に衷心より厚く厚く御禮申上ます 顧みますれば弊店が大連に開店致しましたのは明治三十八年でござい 毎々格別の御引立に預りまして有難うございます 今後共誠實と親切を旨とし、良く 安く の御引立と御鞭撻を垂れ給はんことを伏してお願ひ申上ます 烏兎恕々 恰も此度廿五周年を迎へることになりました 買ひよく、豐富なる年 何卒この上

河口署に出頭し懸坤司忠主伝の収 調べを受け直に係官と共に麓馬場

九月二十

大名である

館で迷惑する

カステンスナワ(ME)は去る一日州平上り来連臨州方面へ旅行すると翻送して居るのでドイツ領事艦より退去命令方を沙河口署へ申出たり退去命令方を沙河口署へ申出たりで同業ではラベナワを取職べのので同業ではラベナワを取職べの

秋冬向

新柄銘仙賣出

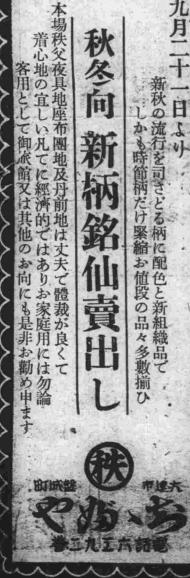






客種時計 品

お早いがか徳 三十四まで



九月二十四より



大連浪速町浪

綿糸出廠稅

とは一體何か

問題の解

說

た。 一石の國民政府も前 がはせて對抗した。

耶となった。 これがため流 い止まつたものか

議の實績

第三條 第十六項耐火材料品目中に「亜鉛引鐵板」を加へられたし第十一條 別表に對して石灰モルター積と高すも妨げなるさことにせられたし

規則運用の希望 程型許可は特殊の建築を除る 長二週間以内に許否を決定は れたし

去る十三、四兩日は哈爾賓に於て

爲替の騰勢と

解禁期切迫

年内か或は來春匆

銀行支配人は十九日本製物打合のため上京中

上京中の山本正属

で翻連したが氏は語る常務中私の上京を營業方針の改善とか人事異動の打合などと種善とか人事異動の打合などと種名が、左標な事實は毛頭なく單なるが、左標な事實は毛頭なく單なる業務上の打合せに過ぎない

大連商工館職所では陽東区窓中であったがこの歴成級を見るに至ったので、近くの形成でで、近くの形成ででは、大連の大連世家規則、近に陽し主として経済的方面より研究中であったがこの歴成級を見るに至ったので、近く

であるとかに就ては自分として であるとかに就ては自分として であるとかに就ては自分として であるとかに就ては自分として であるとかに就ては自分として であるとかに就ては自分として

留標を遞信局に移管することで もあるまいと思はれるが要は監 あるまいと思はれるが要は監

解禁準備途上の

内地經濟界

山本正隆銀行支配人の歸連談中小商工金融は極めて不圓滑

はあるまいかと信ぜられるが、

に就き櫻井遞信局長は次の如く

松来瓦斯事業に就き古い事業取 大学も光質してゐるに拘らず 大学も光質してゐるに拘らず 大学も光質してゐるに拘らず

新規事業 に懸する艦一のあのにして目下政府は緊縮方針にあのにして目下政府は緊縮方針になって居るに抗らず誘連算を要求なって居るに抗らず誘連算を要求なるを離めたものであることは云ふるを離めたものであることは云ふるを離めたものであることは云ふるを離めたものであることは云ふるを離めたものであることは云ふるを離めたものであることは云ふるををしている。 計上した。のであるからその漫は御想像に任せる外ない。 との漫は御想像に任せる外ない。 大力であないのも事實が、雅算が 上つてゐないのも事實が、雅算が 上つてゐるがにはなってゐるがに が出來る。 ので人件費は少額で濟むことに

鮮銀券收縮 其爲め特に囘收しては居ない 井口副支配人語る

移管か志村南満瓦斯。

大型人人語る。

「大型人人語る」

「大型人人語のの

「大型人人語のの

「大型人人語のの

「大型人人語のの

「大型人人語のの

「大型人人語のの

「大型人人語の

「大型人人に

「大型人人は

「大型人人は

「大型人人は

「大型人人は

「大型人人は

「大型人人は

「大型人人は

「大型人の

「大型人の 朝鮮に於ける

信託法制定の議

合現定

大士士 古月月月 日本十十月月月月月月月月月月日日 | 大子九月月月日 | 大子九月月日 | 大子九月月日 | 大子九月日 | 大子九日 | 大子十日 | 大子九日 | 大子九日 | 大子九日 | 大子九日 | 大子十日 | 大子十日

1. 元元 · 元章 | 1. 元章 |

ば確かに信用ある磐城町の見分ける方が至つて少くなとスイは一定の相場が無い

翡翠、麻雀、寶石、象牙、金銀

11至700 11至700

計物期 式

信託業者の増加に鑑みて。

事に三灰土叩きを許可せられた硬質地盤の場所に於ては基礎で高さ二十五尺以下の建物に限り

『京城愛』既報朝鮮に於ける信託 「京城愛」既報朝鮮に於ける信託 「京城愛」既報朝鮮に於ける信託 「京城愛」既報朝鮮に於ける信託 「京城愛」既報朝鮮に於ける信託 「京城愛」所報朝鮮に於ける信託 受託者の手敷料が明確でない

運用が信託の本旨

等の映路を存し、これがため信託 が離者間に唱へられつゝあるとの が離者間に唱へられつゝあるとの が離れている。 が離れている。 がかしとしないので、この がであるとの がであるとの 建築規則 改正意見

> 11100 OXIIII

答申案 大連商議よりの 十分の三以上、十分

四八00

四四四四二一兩兩

木眞

電三四七七番

等形交换高(十九日) 金 和花枝 二(10年00年)

一趣旨には養成なるも實現という。 は十九日朝 五、南隣東京本部に申睦 129 =

件一既に内定せる通 りれたき件―本部に いたさ件―本部に が、大き件―本部に が、大き件―本部に が、大き件―本部に が、大き件―本部に 製にせられ

言

中じ大正十五年十月の四百二十一位大正十五年十月の八十二圓二十銭と止め大正十五年 大井三圓二十銭と止め大正十五年 大十三圓二十銭と止め大正十五年 大十三圓二十銭と止め大正十五年 大十三圓二十銭と止め大正十五年 大十三圓二十銭と止め大正十五年

を 付います ではあるまいか。
はれる、
従つて何か些細な問題
はれる、
従つて何か些細な問題
はれる、
従つて何か些細な問題
たくなるものではあるまいか。

三二一十十九

圖案家募

認加加

其性質、由來、影響。

一昨年四月頭民政府が続一路関家
一昨年四月頭民政府が続一路関家
一昨年四月頭民政府が続一路関家
大の新財源設計のため名種の工業
とれて、
は、出脚級を職職と担かし、同二
大の新財源設計のため名種の工業
とれて、
とれて、
を表し出脚級を職職とした。
の新財源設計のため名種の工業
となってた。
の新財源設計のため名種の工業
となってた。
の新財源設計のため名種の工業
となった。
の新財源には、
の一種の形態を具ながに至るや、
は、
の一種の下で、
の一種の大学で、
の一種の大学には、
の一種の大学で、
の一種の大学で、
の一種の大学で、
の一種の大学で、
の一種の大学で、
の一種の大学で、
の一種の大学では、
の一種の大学で、
の一種の大学で、
の一種の大学で、
の一種の大学で、
の一種の大学で、
の一種の大学で、
の一種の大学には、
の一種の大学で、
の一種の大学には、
の一様の大学には、
の一様のでは、
の一様のでは、
の一様のでは、
の一様の大学には、
の一様のでは、
の一様のでは

英地市况(計

一方、花蘭峠から京へ向って整

無料の別なく映畵を見る人は恐ら無料の別なく映畵を見る人は恐ら

飛騨で御旅行の事は

何でも御利用下さい大連案内所

○ 大大麻をパックとして脈説の情緒、態といい り入れたる部キネ源特の下町側話、新進・旧田修

一(二合人同

いっわしは少々相感をやるので、

紅一點ともいふべき一人の

機となる脚である。配もこの入場 とに国出でた数を基礎としたもの とに国出でた数を基礎としたもの とに国出でた数を基礎としたもの

間

九

月二十六明まで、西陣御召

步問

古濱小紋

あつた。

春光も、案外血色のよい酶をして の一塵で、女はお秀だ。常部三郎 の一塵で、女はお秀だ。常部三郎

朝位は多いと見て整変なく、また 宮公職、新賦証などが入場料を販 らずに映画を公開した回数は十三 らずに映画を公開した回数は十三 のでは、新聞記述などが入場料を販

ーのラヴシトンには全く堪へぬと トーキーを製作してゐるがトーキ トーキーを製作してゐるがトーキ

「一つのキッスが終って次のキ

と、何處からか一挺の裾興を擔ぎ出して來て、それにお客人をのせるとえつさくと随けだしても

紫外へお願の方を下して

伸びた時分にちゃんと浴北鞍馬口ので、松の影がやうやく路一杯にかられた。 やいも

(四)

(116)

十六日

ても通用しと下 の方は幾人等

E

日より

った。 肩を被打たせ、 とうれら が 見ったことに自分で無がついた で 同時に、 この 重苦い かまを吹き飛ばすやうな高笑ひだ かまなった もないことをきくので

車の思車が、臥龍城の石門を飛び古代ギリシャの戦車のやうな二つ古代ギリシャの戦車のやうな二つ 思には手下の一人が乗つてゐて の方。そして後から一騎の手下が 選に噛んで罐を鳴らせてゐるお職

ると昨年度の観覚人員は前年より 省で調べた時には一億五千萬人では何れだけあるか――一昨年内務

三統

館色は蒼白になった。が、酸色の方根されてあるうちに、お願の方 疑はれる ほどの無酸はなかり腹を立て」しまうた。 痴情三味な なにを思ひ出し 製造の形でついて 「ウハ・・・・・笑はせてくれるな「我身とならば惋ろしいか」 郷五郎、誰かに東山のお館までお

数名は負傷 ・ 五十人ばかりの皆男ばかりで、中 ・ 五十人ばかりの皆男ばかりで、中 そして、その思車が滑路の管んだ別所の観音堂の前を監ねけた時だ別所の観音堂の前を監ねけた時

日本で勝いると見るな客の総数日本で活際記載を見るな子一年に

階下卅錢中 類 七

;刺 佛國DMC社特約店丸 シ繍

多數着荷

ら酸明した化飲水

哥

100

演主介之龍井雲 品作亞東 杉

高傑

(づれわお化粧す

作念記前編男光浦三・督鉱助之平所 五 作念記前編男光浦三・督鉱助之平所 五 子雪改選・技都田龍・代編中田 夫秀厨藤・光、内山・郎一城結

汗になっても

美しい お脱し かれた それもその皆 おおいかをととのへもあるとにようか

がに

何と言ても野のがは

S

すべきものを知らず

厚

F

電野 六四一〇番

更新 る 整へて火 蓋を切る 耶陣を 完全 に 嘉納合名會社 小也

念 土産

位の審査 投票を仰ぎ高點の御投

期間中に限り

當籤者發表九月二十八日 見切品は山ほど

金二十錢 品配的於起番水 發責の新化粧水 美と快成の二重奏 数笑自ら湧き……なつかしき演 をかなづる音樂的化粧水 いなつかしき清香

新式振出し口附き瓶

大連新開朝刊及び弊店頭

定 個 大概 .50 小版 .30 新型 .45





AAAAAAAAAAAA

B 者本位

妹尾 學上

念記年周五

英講

四四九 盯二門寺堂会的原輔极大

部險保 一五一三电,通原山市建大

る來出で能會の門:專:磨:齒

新

聞

は電話四七六七番への不配達其他の故障



髪る前にみがくこ







御兩親の責任御子様の健康は

森永は創業以來三十年終始一貫需要者本位の 裁を以て大切な需要者を購着する者が多い。 製品の品質を低下して外見を大きくし嵩や情 不景氣時代には一般が動もすれば私利に走り ば「キヤラメルは春水」と云ふ御心持が當然 す、御子様の健康を真剣に御考へ下さるなら 信念の下に品質、榮養、衛生を三大信條とし て常に優良なる製品の製造に専念して居りま

明春

月に

ひらく

大體ロンドンに於て

定例次官會議で山梨次官が報告

二重取矯正に旅費既定改正

九國軍縮會議は

軍縮交渉頗る有望 大統領の放送

・氏は軍職交際につき「脳る有思」 の挑上にマイクロホンを備へ軍 関防を充分整備した、併じ必要 世界平和の脅威となり世界各級 を関係した。 世界平和の脅威となり世界各級 を関係しる一般を でないると変出する重額な を進らな反目を強い、軍 を進らな反目を強い、軍 を進らな反目を強い、軍 を進いな反目を強をし を変易ならしめん とするのである

航空軍設置 國際聯盟專屬の **狗代表決議案を提出** 招待狀發送説 関東魔法院強を言って 列者本日左の如く要表さる 列者本日左の如く要表さる 式年祭に参列

音々は今日まで平和確保のため

1 アシントン十入日設電」来るペンより招待駅が設せられたとの報に就し米國々務省は本日公式に之れる模様である 員問題で増 不伯の

政策を明示する

田中總裁の演説

長春の支那學生が

「打倒日本」を叫ぶ

馮庸大學義勇軍到着の當日

城内を示威游行して

政友會幹部會で慎重に協議

一九日發電」政友會は來る 電調で之に臨み驚の政策を は数を始め前閣僚政務官、 は数を始め前閣僚政務官、 はめへーグに於て創立趣備委員會 をニューョーク支店長が指名され がある。 はめへーグに於て創立趣備委員會 にとなった、六日の富 開催さるる答

民政黨

金額その他につきとくど考慮すようであるが、なほ薫としてはり一千萬圃増額に決定してゐるいては政府に於て大體明年度よいては

東京十九日愛電」関東州に於け 新彩觀、著作觀波は居住郷人にの 新彩觀、著作觀波は居住郷人にの かが力を及ぼすに過ぎない結果支

勞農の態度硬

遂に開戦を見るか

國境の赤軍兵力充實

尉に廻附した、多分九月末野公 船舶金融 施を見ることになるであらう

制度改善

同右翼軍 チタ第三十七師 圏歩兵七、八〇〇名、騎兵四、 〇〇〇名、砲四川門、外に飛行 機二十四毫

秩父宮殿下

遼寧省の行政

参加希望者は本社總務部へ……

申込締切本日限りです

一回朝鮮博觀光團

軍洋票

【秦天特電十九日数】 遊家省政府 は二十日同省各縣知事を招待し行 は二十日同省各縣知事を招待し行 時に縣知事の就低質繁式を行ふ で、新低の者は更に民政國に於 いて赴低前官繁を行ふと 命記念日

遼寧省各學校に 通牒

カナダ西務官

職内打合會を開く由職員職では二十日午前十一時より

開戦の際發

である。 の事となり来る十 の事となり来る十 名を御召あらせ

用京對西北關係と對露問題

・勃發するか

◇─前田北平特派員

の情は一時の激昂

山倉長以下五十餘名出席協議の総関を合は十九日午後二時半開舎小田・一日の総のといる。

南京政府の破合は西北路省には全ものではないやうである。今日も ####にて整練子内 は有能のでも内心 () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は () は (

いの或は需支間があるいふといふといるといるといるといるといるといる。 関連が起るといる発症は知ら

法廷條項調印

▲釘宮松三郎氏(長春國際演覧

は、アランスも右に十九日歌印の密 は、アランスも右に十九日歌印した。 アランスも右に十四日歌印した。 アランスも右に十四日歌印した。 アランスも右に十四日歌印した。 アランスも右に十九日歌印した。 アランスも右に十九日歌印の密

韓四十分節封した、源年

金杉英五郎氏

、預金部より奥業銀行に資金ら船舶金融に當らしむ 興薬銀行に船舶部を散く

ものあり、之は国内の治安に多大の職職を來し國際交渉問題を凝しまするため各種校に於ける革命記念日を一切魅し記念日常日には監に記せるため各種校に於ける革命記念日を一切魅し記念日常日には監に記せる。

外國貿易

注駐日

勞農の下

一、短勿水道北側入口附近に於て小黒山島、竹島、七穀島に無線 羅針局を設置し勢に七癸島に無線 ボカビーコンを併置する事、但 ・大ちば第二条として小黒山島、 なちば第二条として小黒山島、 と發島に限り無線羅針局をおき 七寶島に限り無線羅針局をおき 七寶島に見り無線羅針局をおき 七寶島に見り無線羅針局をおき 七寶島に見り無線羅針局をおき

関東京十九日愛電 貴衆属院職員 各軍司会官師職長と のる不合理なる事實は強て監轄を し上げ午後二時過ぎ ある不合理なる事實は強て監轄を し上げ午後二時過ぎ ある不合理なる事實は強て監轄を し上げ午後二時過ぎ し上げ午後二時過ぎ し上げ午後二時過ぎ し上げ午後二時過ぎ

支人の商標侵害

關東廳で取締る

本月末に勅令を改正

【東京十九日發電】支那公使汗感 たが更に本月十二日交通銀行を通り上の意向を順達されたに繋 にて現大洋五十萬元を滋附して水野氏は十九日午後二時中外務省に じて現大洋五十萬元を滋附して水野氏は十九日発道・ たと 幣原外相を訪問して農の不誠意を鳴らす

出動奉軍の

で一月以降累計輸出十四億六千大百五十四萬三千圓で龍年同期に能入手七十七萬三千圓で龍年同期に能入上七億四十七十七萬三千圓で龍年同期に比

島、牛島に無線羅針局を設置

不良貸出に

慰勞資金

滅である

リーマンの設置は必須的な事として 要求してゐる

為替亂調子

は外電高に類配更に硬化し四七州 十六分の十一にて商内田來後観調 子となりレート無難し無能度る頭 野で生絲ビルの出極り数到複様で

長官歡迎會

東長官は二十日十三時酸列車にて

太田長官南下

選案天神電十九日級 | 電支間題扱 生以來省城民の教園心が高まり軍 東線商舎より三十萬元の接金あり 単に省城商工總舎では各方面に之 が募集を懸誘し各便校でも生徒を | 一次 | 10 文兄に職事をするめが高まり軍 | 10 文兄に職事をするめつるあるが | 10 文兄に職事をするめつるある。

二十六日午前九時出發

ある 警官派出所 將來分署に昇格

遂に收容さる

【東京十九日愛電】神田銀行頭収 神田橋蔵氏は今朝來東京地方裁判 あたが熊状明哲となり更に桝井業 あたが熊状明哲となり更に桝井業 あたが熊状明哲となり更に桝井業 市ケ谷和務所に收容された、而し 市ケ谷和務所に收容された、而し は牛込砂土原町の神田氏の自取及 は牛込砂土原町の神田氏の自取及

拓相訪旅で打合せ

定期後據(單位語) 地東高期安康(單位語) 地東高期安東(三十八萬國 現物(建位語) 地東高期安東(三十八萬國 現物(建位語) 銀數金銀對洋金對洋 12時中(200 111至 12時次 11時中(200 111至 12時次 11時中 111至 12時次 11時中 111至 12時次 11時中 111至 12時次 11時中 111至 12時次

大連山形脈人會は二十五日午後五時代より市内東郷町歌英雲に於て時代より市内東郷町歌英雲に於ては一時代より市内東郷町歌英雲に於て時代というが、佐藤林郷豊富の戦災合

神田氏の罪

背任行爲

病兵内地炎運 本九月分の在海陸取部脈内地炎運 をされる管であるが患者の内臓は した、二十二日間島織戍病院に收 際変される管であるが患者の内臓は した、二十二日間島織戍病院に收 際変三十四名、臓緒核及び総核

つた。ところで、社會政策を高調を見るにつれ、われわれ人間の生活はるにつれ、われわれ人間の生活はるにつれ、われわれ人間の生活は

日本が愛生地の首位を占め、日本では朝鮮が最も多く、その朝鮮では成鉄南河の成興が脱紫樹んで、 あるといふ甚だ不名譽至極な話ではあるが道衛生跳で調査したとことが、日本 腸チブスは 殊に多いのは咸興地方

いる際だしい数を示し更に戦人服 大阪が二五、大東京が三五、四と は元山五一人、咸興實に七○人と は元山五一人、咸興實に七○人と

當局は撲滅に大童 スによる化性率はロンドン及びべろによると人口十萬人に歌しチブ

満洲里の現狀 獨身者が多くなって

六日まで流在の豫定で

日本料理店大繁昌

交通制限では一次に関の 客に致しても一般診べを行ふことが自動車その他器車にての入城旅出所の動務員を増食したにより徒出所の動務員を増食したにより徒

の反露運動生

に依つて「打倒器」と云ふいた。 に依つて「打倒器」をでする。 に依つて「打倒器」をでする。 に依つて「打倒器」をでする。 に依つて「打倒器」をでする。 に依つて「打倒器」をでする。 に依つて「打倒器」をでする。 では、と見えて「打倒器」をでする。 では、と見えて「打倒器」である。 では、と見えて「打倒器」である。 では、と見えて「打倒器」である。 では、と見えて「打倒器」である。 では、と見えて「打倒器」である。 では、と見えて「打倒器」である。 では、としまなどのようの中に例 では、としまなどのようの中に例 では、としまなどのようの中に例 では、としまなどのようの中に例 では、としまなどのようの中に例 では、としまなどのようの中に例

商會の製劑は日本で初めて 「なる」として、極棒薬主薬は治療である をして、極棒薬主薬は治療内服薬として、極棒薬主薬は治療内服薬 として、極棒薬主薬は治療内服薬 として、極棒薬主薬は治療内服薬 を確定し め初て本日

大名 さん至急入用 浪速町 でメンカフェー 電人大田 急速町 一丁目 大名 さん 一番三七五三 一番三七五三 一丁目 地球 一丁目 一七





るがそんな療法はまだ野學界では認められて居ないのだかである。劇起きたての小便をコップに取つて見ると、が水である。劇起きたての小便をコップに取つて見ると、が水では、いたり社のだりもて居る。薬を服んでも注射をしてもそぞいたり社のだりもて居る。薬を服んでも注射をしてもそぞいたり社のだりもて居る。薬を服んでも注射をしてもそぞいたり社のだりもて居る。薬を服んでも注射をしてもそぞいたり社のだりを開構のものや細いゴミの様なもの「淋菌」が目に見んて滅じ場が止まり痛みが取れるこれが何より薬が目に見んて滅じ場が止まり痛みが取れるこれが何より薬が目に見んて滅じ場が止まり痛みが取れるこれが何より薬が目に見んて滅じ場が止まり痛みが取れるこれが何より薬がある。 合藥

朝日廣場大平 (1) 大平 中 入用年齢不問本人来談中 入用年齢不問本人来談 田 招聘周定給支給

女給 さん入用歌入多し 大給 入用 本人來談 市教質町 カフェー木村 大給 入用 本人來談 大名 、入用歌人でて、可有給山 大名 、外用歌人でで、可有給山 大名 、外用歌人でで、可有給山

ラデオさい原本管の若返り二銭素和洋行ラデオが開業、世五十銭を明末電五十場の一場では、一場では、一場で開大電五十場が開業、七宝九 112

の大連浪

電五五五五七

だまされるな

黒木で林病の檢査法

新發見の種々の手段

になれば自動車が開

滿洲

H 報

の發表されないチブス患者を加算 らうといふので道営局ではこれが いるので道営局ではこれが でなってある 交通は結氷型 漸く復舊

流地方は最近に至って稍減水し、で調べるので不便はないが本年三月下間から遂に交通は杜絕した七月に過入つては降雨のために河川がに過入っては降雨のために河川がに過入っては降雨のために河川が 黒河、テチハル間は漸流地方は最近に至って

京城府の

東京城
 東京東京
 東京市
 東京

はますのみならず子孫に遺傳し一家を破滅するに至る にはすのみならず子孫に遺傳し一家を破滅するに至る にはずのみならず子孫に遺傳し一家を破滅するに至る にはずのみならず子孫に遺傳し一家を破滅するに至る にはずのみならず子孫に遺傳し一家を破滅するに至る

クサ 及體毒ッ特 ・ 大連劇場隣根本薬局電七八六二 ・ 大連劇場隣根本薬局電七八六二 ・ 大連の大連二葉町六〇

場大 病 線ハリ灸専門療院 ・ 原連町五丁目二百一番

沐毒 性墨丸炎 鍼灸

モミ 療治御好みの方は

大防疫準

には恒例により幾多の迂除曲折を たて実験削減の上提案を見ること たて実験削減の上提案を見ること かて実験削減の上提案を見ること がでは、一部で乗り組成完了まで には恒例により幾多の迂除曲折を

本舗大阪内本町二番を設置した。

二七物 なり

チチモミ大連市 鈴木丈太郎 電話四六 鈴木丈太郎 電話四六 鈴木丈太郎 電話四六

大 大 大 大 大 工 工 番

貸衣 裳蝽邊用

さかので

も 字無 のはき文

清浦伯朝鮮入【京城愛】

・二流の支那商は全部引揚げ ・二流の支那商は全部引揚げ ・二流の支那商は全部引揚げ ・二流の支那商は全部引揚げ

朝鮮總督

州豫算

見せる時は分析料百円進呈する時は分析料百円進呈する時は分析料百円進呈する時は分析料百円進呈する時は分析料百円進呈する時は分析料百円進呈する時は分析料百円進呈する時は分析料百円進呈する時は分析料百円進呈する時は分析料百円進呈する時は分析料百円進呈する時は分析料百円進呈する時は分析料百円進量を

薬及治療

ラヂ オは何でな トヤマ商舎 浪速町 山形洋行 浪速町 山形洋行

邦文 タイピスト短期養成

定例局

長會議で審議

歸哈した小林勸業係主任の ビン發』滿洲里方面の視察

朝鮮博覽會畫

國首相マクドナルド氏の合息マリインして異れたが其の中には迅英

だといふので

とやつた。これにヒントを得て私

第二囘太平洋 會議の思ひ出 マスター・オブ・アーツ 武田胤雄

出船の時は驚いた時にも優って 一般の時は驚いた時にも優って を対けて異れた。太平洋のパラダイルル機が実第にかけた花輪を首も興らぬ程 ルル機が実第にかけかになる領域のオノルル機が実第にかけた花輪を一つ一つ海 をはいまれば、カーカーのでは、大平洋のパラダイルル機が大りになる領域のオノルになる領域のオノルになる領域に対けた、是れはヘワイの優談に

である。然しその荒れも一牌日でである。然しその荒れも一牌日で 似のデッキにチェアを誠に楽しきものとなっ

米人や、在留同胞の人々へでに行 親姿を重ね、又はお世話になったが はな世話になったが があってだい期間ではあったが

にどつさりお土産を買ひ込まれたどつさりお土産を買った。山崎博士は人能の子賦御、何人かのお子さん

は漏木英道氏が大寛家

れならあわただしく過ぎ去つたホール、の生活を回想して見た。 う人 な思ひ出がなまく しく私 の頭を徂徠した。そして此の種々 な思ひ出も要するに一ツの大きな ある愛情、人類愛とでも云ふべき

った。私は静かに月に音を照らさ 美しい月が軸に當つて冷たく阻

である。 の高級を目あてとして我 の高級を目あてとして我

事であつた。例に依って医性 か 無 が 黒 朝に乗った頃は るか 左 般に 島 が 黒 朝に乗った頃は るか 左 般に 島 形 と 朝 島 島 だらうといふ 特ち主たる山崎博士が今春送に流 特ち主たる山崎博士が今春送に流 がら世界を一周して講明の後他来 から世界を一周して講明の後他来 から世界を一周して講明の後他来 をられてをる。あの慈父の如き澤 をいてをる。あの慈父の如き澤 がし 時代下開出帆十八日午前八時签 石碑嶺事件 「長春愛」石碑識に於ける我 原に胃療性した、因に同人は働いたので で我車を暴城と共に憲兵分隊から鍛事 で我車を暴城と共に憲兵分隊から鍛事 で我車を暴城と共に憲兵分隊から鍛事 と主張してゐる

みに君知ろしめず南鳥島。 トのはしに書きつける。

の航海中全く無聊なので盛にデッの航海中全く無聊なので盛にデッ

五人前位では青

ボールにも出た。

假裝行列には那須博士が太平洋

大阪内木町 一ラツグ商 商會

ドラック 鞍山赤城町 旅順敦賀町 安東縣市場通 遼陽東洋街 天

開原新市街 營口永世街 撫順東六条

提灯 代町五番地部川商店 東 推 和 東 推 和 東 推 和 小木誠一 電七七二四番 小木誠一 電七七二四番 貸衣 第橋徳用 日藤町 電三七四七・まっゃ 市道具高價 市道具高價

牛乳 Εp

生乳 なら大正牧場 中勢町八九電七七七二、九四八四 原第六九電七七七二、九四八四

諸貨物運搬

率天在郷軍人及び一般市民の歌合 射撃艦は来る廿二日午前九時から 前塚歌陸軍射撃場に於て開催され るが、射撃方法は標城十一大の歌合 第二百米突、愛射弾五菱、姿勢隊 京で在郷軍人、一般市民、未教育 は、未教育 れ一等には夫々特別賞を呈すると相背兵、特別射撃の四種に區別さ

巡警が不法に

表彰をなすべく守御紙で登載中で 滿鐵員を表彰 自働式電話になつてから故意に他関くに堪へ及暴試を吐く者が親出するので、電話殿長室に例の妨害通話が掛つたが、直に調査したるころ完成したが、質に調査したるころ完成したが、直に調査したるころ完成したので、直に調査したるころ完成したので、直に調査したるころに成したので、直に調査したるころにがあり、

實況を調査して胃場げた、該加入現場に自動車を飛ばし電話使用の 者は何れ通話を停止せられ殿重な 笛にならわ

今邀請されたる一味は

左の如し

三)驚武興公二〇、李德順(二) 驚敗邦(四二)任光山(三一) 驚敗邦(四二)任光山(三一) 驚敗邦

产本市 中

下村田蔵軍

東三省の交債後行誌により奉票。の語る歳によれば交債後行誌により奉票の回收等はは不可能である。とうせ支渉艦の事では、対策を見ることは不可能であるが、消息通か不可能である。又受しているのが第一の目的ととは不可能である。又 公債發行 費に充営か 川路巡査を狙撃負傷せしめた事件をる守備除藤田一等卒の射殺事件や

多分比収等の行為ではなからう

始んど無競争の

地方委員逐鹿戰

我警官が直に取戻す

人を引致

本十七日午後一時学覧西格大街群人 したと告げたりで一巡歌はいきなりにその祈禱を見てゐたが、そのらにその祈禱を見てゐたが、そのらにその祈禱を見てゐたが、そのとの間に歐り合ひを始めたが、祖と独り野鼬を始めた、すると何思致された、急報により奉天戦からは独り野鼬を始めた、すると何思致された、急報により奉天戦から、大田歌部神、観響に襲りが、祖歌が自興車をそこに松井歌部、太田歌部神、観響に襲りが、祖歌が自興車を避郷して遊走せんと場合と、との不説に慣は、近天戦からは本来り野人権と職がして遊走せんと場合ととなる。 思はれ

での程小両邊門外に中國々貨幣 を出来ず未だ開業するに至らぬ を出来ず来だ開業するに至らぬ

満野率天領事は來る廿日安率線

皖南旅行記 更細亞大學社 [A]

寺街の一夜

た 附近から竹林は細之て松概等の類はたと云ふ特容等に至る、此の脚したと云ふ特容等に至る、此の脚には一名は潜跡を

の参談者が休憩してみた。京風は おもむろに吹き来り老職影響とし ない。 一年を記憶をとなっなが、京風は 地であると思ふのであった。 一年を記述をなるなが、京風は 地であると思ふのであった。 であった。 であった。 であった。 であった。 であった。

下つて宿にかへつて健に身を入れ を職の主婦は親婦者である。いろ 行程を想ひ越しながら今食を待つ 行程を想ひ越しながら今食を待つ

馬城團逃走す では、 を得る含め一般素質に を関いてある 本語品で を関いてある 本語品で を関いてある 本語品で を関いてある 本語品で を関いてある 本語品で を関いて をでする。 をできる。 をでする。 假移廳式 平天警察の する由で一旦路朝し家族同件時間に赴任

現では漏村 然気はかけ

所書のでは、他本廷は

られ目下部置場で読めつこをして報によって配つけた観察官に搬へ

膜ることとした

電話局長決定

演習期日未定 鐵衛財屯

子戸を破壞され金品を窃取された地堀内某方では一支那人のため硝か大のため硝かり

血の雨を降らさんとしたりその醉文人に喰つて掛りその醉文人に喰つて掛けるの歌文人に喰つて掛けるの歌文人に喰つて掛けるの歌文人に喰って勝いい。

天四批局會計處长 十八日

二名の競争に出して全く隔世の

か 微智 魔 城に就ては近く職定の智と 報道せるも右は旅駅司会部に於て 未だ決定した調でなく、何れ期日 まだ決定した調でなく、何れ期日 でなく、何れ期日 でなく、何れ期日

日間然内に於て一〇一般軍事の教練を と列車にて來議兵祭に入つたが四 に中心中佐に弘等されて十八日十 に中心中佐に弘等されて十八日十

安那側博物館―― 文物研究會で は第二として主として政治、經濟 は第二として主として政治、經濟 時事論其他をも擬闘すると

美術學校發授 十八日

ある

端道事務所營業長 十

區が大倉友次郎、濱田延榮兩氏の

安東學生團から

ケ條要求

奉天當局に對して

公安局員との衝突事件

舊廳舍告別式

経合費不要で多数最加を希望する

陸軍用地

では十七日午後五時から離城舎のたが、繁れてあても十有餘年そのたが、繁れてあても十有餘年その間寸時の暇なく出入し住み馴れた間があるまるに置り、魆蜒無量全くとところとととしたと

平

貸下法研究

電話妨害の

傍聴者多數で盛會であつた 七日夜公會堂に於て開催されたが ▲大阪クラブ 鯉沼忍氏の政見簽表演説會は十 八日朝安奉 撫順往復同夜安東へ 産業視察圏一行十三名 十八日鐵嶺へ二十一日歸生一行百七名 野外演習 一十名

九

三氏に難し十ケ條に取る を発しては同地の では、 程主席、 孫公安管

嚴重處分か

の中の外版徒の中には野人を殺骸せ を一撃に避済を強り九名の部下を は一大名のを四平街響で取調べた成内 は一大名のを四平街響で取調べた成内 と一撃に避済を掘り九名の部下を を一撃に避済を掘り九名の部下を を一撃に避済を掘り九名の部下を を一撃に避済を掘り九名の部下を を一撃に避済を掘り九名の部下を を一撃に避済を掘り九名の部下を を一撃に避済を掘り九名の部下を を一撃に避済を掘り九名の部下を を一撃に避済を掘り九名の部下を を一撃に避済を掘りたるの。 とて聴踪選手はが監禁の にとり現大洋四千圓のる代金要求 でみずるまが、 でみずるまが、 のするが深意内には顕然の変点が出り とて聴踪選手はが監禁が、 でみずるまが、 でみずるまが、 でるが深意内には顕然の変点が出り とて聴踪選手はが監禁が、 でるたが でるたが でるたが でるとり、 でるとり、 でるとり、 でるとり、 でるとり、 でるというと、 でるというと、 でると、 守備兵や巡警を 殺した馬賊團か 四平街署で逮捕取調 緊察國一行 + の現はれぬ限り既報の如く市中で 其他の候補者は他に有力なる候補 高いのでは、 一般のでは、 一 一二名の競争に過ぎぬものであら した立族補宜記であ 一般の謎むるところ 一般の謎むるところ

實業補習校募生

中 単原来の映画 大連端州殿 を立てんとする人遂に特楽殿事に志 を立てんとする人遂は是非一度觀

より運轉することに時間を改正市内電車は十五日から午前六時

ーグ戦 こ秋季大 忠魂碑の

市自治會主催の

哈

對露問題討議會

決議を各方面に宣傳

来る二十二日から二日間旅順に開 記念に撮ぐから出席する要校 歌覧 記念に撮ぐから出席する要校 歌覧

全滿教育會出席

◇改良豚品評審査會 開催中の改 ・ はいます。 ・

秋季招观祭

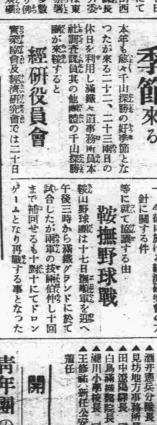
季節來る

今日の案内

競技が行はれ多数の人出があらう如何では例によつて角力其の他の鑑祭が擧げされる、當日は天候の

四德 長田伊上聯 牢 合 田川井村枝差坂中田野軍

機能青年駅では来る十月二日電宮 大富日を期し延期中であった總會 大富日を期し延期中であった總會 大富日を期し延期中であった總會 たつき後任歌長の推談幹事の改選 あり重要事項數多きに就き多數 あり重要事項數多きに就き多数 が、今回は が、今回は がであり午後四時よ満級ク であり年後四時よ満級ク のであり年後四時よ満級ク 機関青年側では來る十月二日選宮 大富日を期し延期中であつた總會 製館を儲すと 青年團の總會 鮮人の大喧嘩



本年も総ペ千山策勝の打学節となれますると 一本年も総ペ千山策勝の打学節となれます。 一本年も総ペ千山策勝の打学節となれます。 一本年も総ペ千山策勝の打学節となれます。 一本年も総ペ千山策勝の打学節となれます。 一本年も総ペ千山策勝の打学節となれます。 一本年も総ペ千山策勝の打学節となれます。

青年圏の総會

開催すると開催すると

市民大運動會の

競技種目決定す

般競技出場者少

▲長山豐築幣長 極豪茨坑祭参列の為め十七目同地存事務所長 同上 ▲西井遮兵分融長 同上 ▲田中遼陽課長 同上 ▲山島滿鏡觀院長 同上 ▲准川小學校長 同上 董任公安婦長 一十七月

午後七時から實業會堂に於て就台 一、太田闕東長官並に大平磷椴副 一、今後に於ける經濟研究會の方 對に關する件 在古田奈良二一行を探き慰安會を鑑した

比念運動輸出場の歌手は磔西、岸 ることはロシナ人として容易のことでないと云ふのである

へルピン小學校では十七日午前 ・時期で連日の寒さも稍々緩和され ・競技は濡りなく行はれた、父兄保 ・競者多數來曾し永元校長の挨拶が あつた

危険なる

最も安全 豫防剤ビオフェルミンを常用せられより 確實なる膓疾患治療及び

殊に「全國官公私立大病院の常備薬」、 ビオフェルミンは、多數の乳酸菌製劑 腸カタル、 酸菌製劑の有効なるは既に定評あり。 痢、疫痢等傳染性腸疾患の豫防に、 断然第一位の地步を占むるものにして 中、その聲價に於て、その需用に於て、 の治療に豫防に、 常習便秘、乳兒綠便、 醱酵性下痢、消化不良、 コレラ、膓チフス、赤 小兒膓疾患

ビオフェルミンの内容

ビオフェル 又本劑中に配したる二種の糖化菌は乳酸 効果は極め 活力盛んなる獨特の短桿狀乳酸菌株を主 体とし、その膓内腐敗・異常醱酵防止の て顯著であります。 ミンは敷料の乳酸菌中最も生

るのみならず、健康增進築三しても價値大です故に本劑は膳疾患治療及び豫防劑三して有効な

本劑の有効 期間に就て

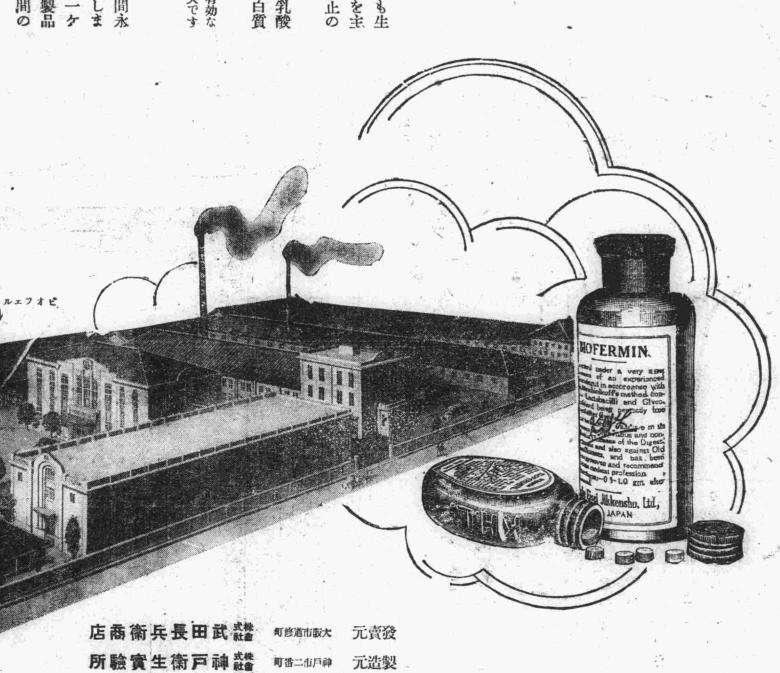
ものは安んじて御使用下さい。包裝に記入せる製造年月日後一ケ年間の 年間有効」と致してあります。故に製品 すが、萬全を期するために「製造後一ケ ビオフェルミン中の乳酸菌は生存期間永 く、最少限度として一ケ年以上生存しま

明かにその優れたる効果を立證す。

「陸軍藥局方外指定藥品」たるの事實は

の消化作用を促進します。菌の作用を増强し、同時に澱粉。蛋白質

甘味美にして小兒にも服用容易



「粉末を錠劑」 全國知名薬店にありこ

匹

色とり

咲き匂か

秋

0

理

「(可能恢便郵種三第)

たやうな統計類だとか闘艦、智字 高州産業闘、補鑿交通略闘と言つ を中うな統計類だとか闘艦、智字

ールが皆さんの頭のまんなかにス 空高く打ち上げられた野球の壁ボ

トーンと落ちて來たら皆さんはど

るまずが、今年降つた電はその時 な電が降つたことが記録に残つて から六百六十九年前に英國に大き

な館どころではない恐らく皆さ

んな顔をするでせら、

いや、どん

出品物のぞ記

商業校の部

それに 此の撃被はいろい それに 此の撃被はいろい うの関係から他の中等撃校のやら に理化の寒作品だとか其他金をかけた作品は殆ど出ません、先づ撃 としては全力を注いでゐるのは ショーウインドウの触りつけです が之は一寸離覧者の目をひくだら

男子部の生徒が描き、触り人形の

で先づ男子部と女子部の合作とい 衣裝は女子部の生徒の裁縫の作品

その他

家産業分布圏、銀行分課圏、列

年教育品展覽會 南滿教育會二十周

別に大したものもありません

だけを聞く

H

秋の野にさきたる花をおよび折

教がはな尾ばな葛花なでしこの

の中に

葉集といふのがありますが、そ

B

本で一ばん古い歌の本に

皆さんは秋の七草を

ご存してすか

東のお空

此の歌の中で、尾花といふ のはススキ、アサガホといふのは

形の葉が一本の葉柄に三枚づくつ ら渡って來てゐませんでした。 とです。その頃今の朝館は支那か今のあさがほではなくて桔梗のこ いてゐます花は豊科獨特の蝶のや これは豊科の植物でとまかい小判 まだ執念際

鈴が鳴る いなぎお馬の もやがとけたら

たの間は街路に大きな身間をよこたの間は街路に大きな身間をよこれの間に の欠伸をしたのです たへ。何處かでボンボン時間が12

風は森の後方で凶々しい鉛の笛を 吹ならし、雪はその音につれて愉 に貪欲な眼を光らしながら間に腰を手に、死は此の新しい犠牲の上 はつてゐます。三日月みたいな鍵 はつてゐます。三日月みたいな鍵 れぬ夜が暗い翼をひろげて。此の ち、絶望は彼の周围をぐるく 小さな闖入者をむかるのであす。 はこんでゐました。其處では底知 めんくと泣きながら野の方へ足を 乞食のでは南手で館をおほひ、さ も彼の後に立 は心までが凍っやらに思ひまし みの後に眼をむけた時、乞食の子 で食の子は不臓風の間に、何とも 何處かへさらつて行くのです。 調のわからない苦さらな際を聞き ました。彼は驚いて立ち上りまし 掌を再び冷たくし、面白い人形を でもすぐひとい北風がやつて來て 寸彼を楽しませてくれました。

花女郎花またふじばかま朝がほ 一様の七草の起り

榮 主としてヤマハギ、 ギ、シナガハハギ、ナンテンハギ などです。

をばな

には人工的に壁化させたもので、名がついてゐます「幽靈の正體み」には人工的に壁化させたもので、名がついてゐます「幽靈の正體み ハギ、マキエハギ、オホハギ、 へぞの仲間にはフタバハギ、メド などがあります。満洲にあるのは マハギ、コハギ、ミヤギノハギ、 これはするきのことで、けものゝしガヤでふくのです。 セ んあるチガヤと同じ傾間のもので 「低物で、この附近の野原にたくさ で、この附近の野原にたくさ ちにはく枯ます。この尾花が秋風に光つたきれいな種を出し、秋の の尾花です。秋になると縁のやら 日本の草葺屋根はこのススキやチ 苦痛とを忘れて、思はず其處へ馳き 驚を聞くと、彼はおのが恐怖と したの配しその犬の悲しげならめ つたしの犬は今遊いつも彼をいぢたの何故つてそれは一匹の犬であ それは毛の抜けた跛の、そして寒 めてゐたのですからる さと飢とに死にかいつてゐるみす

北風の送葬曲 童話

江 を食の子は原の阆中まで來ると雪 をおろしてゐました。 たが、やがてくんり びへて立つてゐる乞食の子を、 びへて立つてゐる乞食の子を、暫

小さな眼でじつと眺めてゐまし

で一番作ろしい動物であるにもか

れが自分にとつては世の中

くはらず、手をさし伸べ小さなや

鼻をならし

さしい際で申しました。

の元氣な心臓で冷たいお前をあた

が、 できなくなって、しくく泣き をはてるました。 をはてるました。 が最のやらに 白い息が奇妙な人形になつて、なかにしてくれました。日から吐く ながら 怖しい牙を見せて、彼に吠へつく めた先刻の三匹の様に、その犬は した。と云ふのは警邏な首輪をは 乞食の子は一寸不思議な氣がしま 所々に毛の残った酸い尻尾をふり 事をしなかつたからです。 臆病らしく近づいて來るの

うつ伏になり

手揺きをしました。すると犬は急がなな際で「白々」と呼、そして に元氣づいてその下半身を左右に ながら、暖かい別浦邊のかはりに 彼は犬を扇手でしつかり胸にだき しめました。そして

霜は何か不満さらに何處かで 粉雪は腹立なしげに渦を巻きながなってやりました。 ら此の少英雄の上を監過ぎて行き 指をならしてあました。残酷

七百五十萬圓の

に置しきかな × たり銀の十字架

損害を與へた

恐ろ

雹

テニスボールより大きい

壁い氷の弾丸が南アフリカのダルころが野球のボールよりもふつと

尼僧の眸ざしうるほひて見ゆ た 捧き

牛口問用激込少題的育

大チャン **ノタンケン**

11

ルミチ

ゥ

時候

カイガン ヅタヒニ ガケヲ ノボツタリ バナナノ ミッケダサウト ロエテキマス。 ラカ ヘンナ カケゴエガ キ 大チャシガ ボッテ イワノウヘニ シレナイゾ」ト 「ヒョットシタラ (103 ジ ラ

ミミヲスマシマシタ ナンダロウ?」大 タ大チャンハ「アッ」 ムカフノ ミハリマシタの カイガンヲ

彼れ日ぐ

でせる。腕の肋骨は貫多の木立のでもそれは何て繋めな犬だったの 烈しくふりながら、乞食の子の雨 本様状態をなって、大葉に乞食の子の手をあてながら思楽館をして云ふ

足にたはむれるのです。

「まだ此處までは眠つてゐな 4

でいた力なく閉ざされそしても かたいに力なく閉ざされそして身 では何か毒にでもあつたかの如く に絶へずぶるくとが出来たし、そ

のです。

3

武 藤一

く可愛さらになって來ました。そ ずの乞食の子はその犬がたまらな

ちよいとおりて 赤蜻蛉がとぶよ おいで 赤とんぼ可愛いね 紅いダリヤーツ とんぼがゐるよ 上見てごらん

さしてやろ 茜さす四向き窓の色ガラス皆紅 短 佐々木

毛髪を美しくする

無常の前を通ればからて聖歌身に必むがなる 瀬明の夕霄空に灰白ヶ洋ぶに似 に寂意 過い

しく映る教會の塔 据長き黒衣をまとひつゝま だらら若き人もありまなん 愚染めの衣まとひしかの中 體拜堂を出づる尼僧等

の出來事で、世界の人々は新聞記

事によつて目を丸くしたのでした

五十萬圓といふ莫大な損害を乗へ

げしひとを寂しと思ふ その身をもその心をも信仰

MENUMA

毛壁を楽しいする

入文でボマ

純植物性のメヌマポ

美しさを興

3

より

スのボールと一緒に至したもので

左がテニスポー

ル右が雹です。今

だったと言ふことです。此の驚嘆

時はまるで機械銃の音を聞くやう

ダルバンの人々の話によるとその

乳兒榮養料 〇大印弦養糖は牛乳の成分を 牛乳榮養の必需品! 良や胃腸病にかりる憂なし 既全な破宵を強けられます にするものです 補充して母乳と同じ榮養概

◇既は食料品店にて飯ど

大阪市東區南久太郎町東京市神田區鍛冶町九 光

批獎 和

青。 春。

手入れによりの無髪の朝かれる 0 夕: * 清: の 野お

をの 3 遭頭 0 ボンヤリせる意味なるべし

>

滋 養 **駐翔なり故に** 等凡て病中痛後の營養補給或該增進に後述す 强 る細胞中の し 働きを旺盛ならし 壯 000 りしむる積極的磁磁フスマを補給し白血 泉。 人党 東京 二 人 力 商 會 東京 京橋 五郎 兵衛町 東京 京橋 五郎 兵衛町 門五〇五 〇五 〇五 五 〇五 五 〇五

后

がせぬ

來連

那女流

排球選手

花東を与ける同澤選手(右)

寫眞(上)は

月野智院中等科一年御修業のうへ申れる事に御決定遊ばされたと承る。

學習院中等科を御修業

明春三月をもつて

野智院中等科一年に御在野中の登

包裝荷造りの

親路式に影列

歌歌の懇談さ行ひ御親間當日京 「大村空ページェントを行よべく準備を進めて居る、常 日は陸軍攻撃勝、〔終器二十數 田は陸軍攻撃勝、〔終器二十數 「大村空ページェント が設加してあらゆる戦形を編成し でつれば場から京城の上空にかけて

はあるが汽車ぢやまだるつこいか あられ、河村さんは「鎌道のパス さらな、河村さんは「鎌道のパス でうな、河村さんは「鎌道のパス

加する筈で朝鮮最初の航空ペー級情に入り観れて飛び民間側も

改善を圖る

た本社の電車場の観音監ト

ながら、一般にスタート

る間も遅しと競争取員二人を先頭に監砂員三名を合せ五名の一行が 決勝黙に入つて美事に第一着となる、續いて別項のごとく乙班で、内 で、電銀符合所係負誌所に於て 田中電銀課長、井上運轉係主任 田中電銀課長、井上運轉係主任 原口自動車部主任、野崎、野田 秋山、金子、太尾、渓、阪田、 松本、潜谷、山口各監視員、本

丙班 タイム

六二キロ三九六米

陸軍機二十數臺

が参加して

京城空前

第一年 の 第一全 歌を見ようと集まつてくる見物るや、醫療既に入つてくる第一 やがて三時五十八分頃にな常磐織附近一部は人の彼を常磐織附近一部は人の彼を 定時刻たる四時頃と

澄宮殿 幼年校へ御入學

向ふバスに乗つた丁班が停車すとか河口市場前を發して西廣場

その側目を徹底せしむるため鐵道來る十月二十日より開催されるが 及び本社に於てポスター並に際

邊りにおかせられても懺重に御考慮遊ばされてゐると野す宮殿下が將來陸海軍の何れをお選びになるかの問題は畏き、『東京十九日發電』目下學習院中等科一年に倒在學中の澄

次を押し殿下の御承諾を極て厳々陸軍に御軍籍を置かせらるが、この程 天皇、皇后南陛下並に皇太后陛下の御内沙

華かな出迎をうけ

奉天同澤女學校選手來る

と嬉しげに語つてゐた。一行は雨の女の厚意により六毫の自動車にとり六毫の自動車に

來る事を樂しみにしてゐます

今明の兩日、神明、彌生兩高女こ

日支親善の排球戦

▲二十日午後三時中より神明高

突動管は 戦心を現はした、

禮の申し録もありません、二十こんなにまで歌迎されまして御監督は

花瀬を同郷の選手に手襲して美し

の諸氏豪集各班の順路につき 第二着 距離 六二 年後等時二分一八秒發) (同一三時五九分五二秒) 明日 舎 新聞店 明日 舎 新聞店 の 一次七米

班 (甲後零時二]分|二秒着) 今泉新聞店

宣傳用のポスターご 標語を懸賞で募集

ナショナルリ

熱放率六六・1% 験の結果斯界の適品 が放率六六・1%

シカゴのカプス軍優勝

大連大山通り正隆銀行では十九日 石礁満電外線主任富田登二氏の版 元年生れの今年七十歳の御職居さ十一周に生紙散形發見 機のお客機は二人ある。大連東黒 河村嶼助さんで、富田さんは萬延 今二十日朝八時周水子を立つ旅客 父安吉さんと朝鮮鏡南浦の石炭商

野離 六二キャルニニ米 野雄 六二キャルニニ米 関語 新聞店 元着 六二キロ九一五米

(可認物便郵通三第)

きのふ各班選手の目覺しい活躍

ス早廻り競走

着となる

ム三時

間五十九分で

明大軍捷つ 中央約五分幅位切り取り耐能のみ 中央約五分幅位切り取り耐能のみ 中央約五分幅位切り取り耐能のみ 中央約五分幅位切り取り耐能のみ で、右は真物の十圓紙幣を競に を がで、右は真物の十圓紙幣を で、 行使者

四中は悪役八年。神は 田中は悪役八年。神は

単独方法院で公判の職件の大戦についる

と関りに旅客機を聴騰

の日目の成績に使球選手權大

於

閑院宮御親閱

H

田

一賣藥商の

電65

開催日

九月

雨天順延

シンニ

頭痛い

シンヨ

馬

入會每日午前

※星ヶ浦競馬場 大連

竸

馬

部

株式會社大連株式商品取引所

妻女殺し公判

表る二月二十一日ペルビン道外中 数の上男物外強はか数配在中の「 トランク」その他を膨瘍した同地 道外系昌街四號無職金道茂でした同地 がある態態器人の公判は十九日大

横田日活社長 融告に入り高井俊察官は死機察官で興の上開かれた大機察官で興の上開かれた ▲往き 午前八時半埠頭愛柳樹屯稻荷神社秋季大祭教行致し変出民御案內申上候 ・ の御玉會◎大和舞◎模擬店 度此段御案內申上候 ・ の御玉會◎大和舞◎模擬店 変計三日柳樹屯稻荷神社秋季大祭教行致し 水る廿三日柳樹屯稻荷神社秋季大祭教行致し

大連市吉野町七一

敬

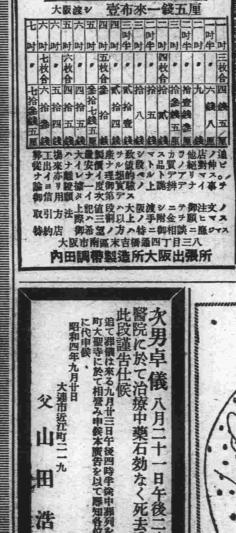
展東京十九日愛電 <u>愛</u>職事件で京 神に於て取職を受けてゐた日活社 を機田永之助氏は十九日午前五時 東京に**と**選され直に歌趣職に立寄 か休憩した後機事碌に選られたが か休憩した後機事碌に選られたが

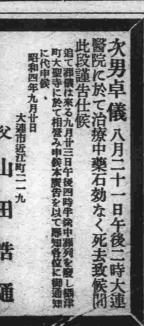


美 放火殺

金五十錢均 監督 金 劇判裁審陪











明論 3 化 粧

通

***** 各種多數に到着致しました何卒御西フルーゲル、ウエルケの第一囘西フルーゲル、ウエルケの第一囘

は今の處不明である要するに幾枚一紙幣偽造並に阿片所持の哈爾賓道巧妙に聞き合せたもので、行使者 紙幣偽造犯人判決 紙幣散足中一枚の變 を生み出さりと云ふ方法で仄聞す ると中部支那方面で行はれてゐる

リーグボイレーク戦がポストン。「プスがリーグペナントを獲得しリーグボイレーク戦がポストン。」プスがリーグペナントを獲得し

範模の止防煙煤 的界世は名のそ威権高最の界房援

七十歳の老人が

群博見物に 飛行機で

けさ上り機に變つた客ふたり

二九)は去十四日遺曹一通を残り 安原長太郎内 鉄の 要川原シゲル 旅順鮫島町四二

リベルト尺價

航空旅客大連線

年九月二十日(金曜日)

大連

製氷會社の惨事

ハ名も重輕傷

名壓死す

置られい 鞭をて 孫大

けふ移聴

居の早本

川湖 湖と紫檀

是門前工 イワキ町 2 香

産兒 制

月ぞ 限 渍 荷新

中ッパートへII キッパートへII スト プと 東京風菓子謹製 ープとゼリ ミリングト ガ

日本 名 8 地名産 酒 カ用 00 五

(106)

差別の強りへ二度の苦勞する 差別の強りへ二度の苦勞する 沙河口 水 母 か河口 水 母

の偉大な作用

△「スペロイン」は順服ですぐに喘息患部に峻烈な樂 ◇がにドンナに苦しいゼンリクの發作し「スペロインの順服でラク 〈 止りケロリュ忘れた様になる。 今野が樂になる。 今身体に爽快な温暖感を與べて氣持ちが非常にヨク ・ で見かれた場際です。 ・ で見が要になる。 ・ で見がいまり多ンが切れて咽喉が爽になり ・ で見が楽になる。 ・ で見がいまり多いがあれて咽喉が変になり ・ で見がいまりをできる強い性 ・ で見がいまりをできる強い性 ・ で見がいまりをできる。

なり心臓が樂々さなり安眠出來る。
なり心臓が樂々さなり安眠出來る。
とても人体に害なく心配無用である。
しても人体に害なく心配無用である。
しても人体に害なく心配無用である。
しても人体に害なく心配無用である。
しても人体に害なく心配無用である。
しても人体に害なく心配無用である。
しても人体に害なく心配無用である。

安心して行ける。

に一大福音です。迷はす今すぐ質 に一大福音です。迷はす今すぐ質 で治らぬさ悲觀してゐた人や注射 で治られる悲観してゐた人や注射

つなセキ、神経ル、氣管支機限

述べたのか、誰よ贈ぎ取ること 「披毛が室をゆるがした。これ 、披毛が室をゆるがした。これ である。何を彼の老人

がち約五分間のスピーチをやった に、次には……次々に、新聞 大には、次には……次々に、新聞 大には、次には……次々に、新聞 悪比野館の老人が、にこくしな

二十五錢 本島根評論(九月號)東京市小石川 原標區新書町七丁目六番地、全 原標區新書町七丁目六番地、全 原無監集會所發行、定價金三十五錢 經職監集會所發行、定價金三十五錢

三種類の理想的國産クリー

貴金屬聚作 姉妹品

日本賣藥株式會社 **歩に御飯が大層おいらく裏けます** 黒に揺る憂ひがなく一家内描ふて を入れて炊いた御飯を常食すれば ・産脚氣等の心配はなくなります。大になり姙婦はお産が軽く又ツワンBェカルシウムの作用で身体や 連市浪速町 の保健に!! 大村洋行人

店理代

大の日ヤケ止め、荒れ止めに 誰でも色白くなる「ウテナ」 - 定債一國、二國、三國 - (東京ウテナ本舗 久保政吉商店) ・ 「ウデナ」は全國の化粧品店、薬店、大百貨店にあります。 急いて愛用いたしませら! しくなる 誰も

> || 日本野| 展文二七三人后 連大出





大阪行はないかせんないか 之大阪 - 上海福州基

類響の裏が、高槻ホテルで離され、 を測ますさ、飛纜いで感大な はを測ますさ、飛纜いで感大な はなのまが、高槻ホテルで催され、

であった。 東角の職である小森家のほに、福 東角の職である小森家のほに、福 東角の職である小森家のほに、福 東角の職である小森家のほに、福 大 のつそり立ち上つた諸黒い龍色ののつそり立ち上つた諸黒い龍色の

山縄美に 郡田町である。その質、 な實業駅の正頭である。その質、 な實業界の正頭である。その質、 中もある。
・・森英太氏は、麒麟な表情でそ
・・森英太氏は、麒麟な表情でそ ながら、やがて答解を酬いるための濫用を一層風爪らしくよそほひ 低階で盛き合つてゐる連

● 方とうしてでは少しし安眠出来す七轉八倒の● 神経昂奮して夜は少しし安眠出来す七轉八倒の● 首しみで一そ一と思ひに死んだ方がましだき泣く。 苦しみで一そ一と思ひに死んだ方がましだき泣く。

911に動きの、華やかな明るで、「家のために……」

多なところをば、不肖わたくし

入口の大甑立はどざりと突き倒されたが不穏な出来事の饗感におびたれが不穏な出来事の饗感におびたれが不穏な出来事の饗感におびたが不穏な出来事の登感におびた。

ピゴル液を入れて

滋養!!

美味で

出日月

職息は一種の自家審議のために理唆から報答に劇烈なケイレンである。 原本では何なやつても根本的な治療が出来のが當然である。 療法では何なやつても根本的な治療が出来のが當然である。 療法では何なやつても根本的な治療が出来のが當然である。 療法では何なやつても根本的な治療が出来のが當然である。 療法では何なやつても根本的な治療が出来のが當然である。 療法では何なやつても根本的な治療が出来のが當然である。 療法では何なやつても根本的な治療が出来のが當然である。 を表して異なな難力で直接に喘息の幾件を観解せしめ且つ心論に はない作品を表しなから今にも息が切れる要作の苦しみが にないた。

差引篇標品

宣に「注射以上」だ「乗ら之程

のために

の豫防に!!

濟的に攝取できます。

● 無くの後り目から、冷気が身にしみ風邪や少しの ● 関喉がどう (とユウ) 鳴って息苦しくタンつか へ今にも呼吸が止まる様になる。 へ今にも呼吸が止まる様になる。







ナクリーム」が、あなたの美しい幸福を護ります。無には用印を、選化財形には卍印を、この三種類の『ウテ素語の美古、繋いる化財には『空か、『マケルめ、影化財 ① 大連汽船 山帆 整在用五日介卷門十日介載門 竹村製劑 Ⅲ阿波共同汽船 毛皮鞣染色

大通等景間命令定與船 大通等景間命令定與船 大通縣口安東縣命令定 地配 大道縣內安東縣命令定 地配 大道旗質町三〇 大道加賀町三〇 可朝鲜 青島上海行 (曹山丸 大阪商船株式會社 大阪商船株式會社 出述出

校の成績影響

をありた一期の人でごらん」 しかに成り数字はと別ははつつの頭痛関効繁で忽ち頭ははつつ

N

けふ來連の仙

柳文其地位を失ひ殊に棄しな

日兵馬の棚を掌握してみる 実時の棚勢者であることに 実時の棚勢者であることに

として各省が財政的にし東北四省のうちでも

形式によつて中央政府と連北四省のモンロー主義が如

治線に駐備することにめに王樹常、胡毓坤の

個常、胡鹹地の軍

此十勢は遼寧省より對露

然で、特別區を中心に今や率天派が一として吉林省としては蘇り

てゐる中央政府も軍閥萬部

退職市吏員の

政権は政策本位。阿民生活に立

そら出た。!

の反戦などは信や御命

野せんがため

給與金八千餘圓

哈市に延びた

片鱗が題はれる ド大線が題はれる とは云へ其 であるとは云へ其

風落莫の觀がある

とになった

遼寧省人勢力

微妙な對中央關係

露支紛爭

の解決

母洋支配權獲得の爲に

一國は寧ろ軍擴を圖る 英米軍縮交渉の樂觀を裏切る 十六日發表の英首相聲明要旨

米の要求は軍縮の美名を藉り軍備擴張を行ひ豫ての主張たる海洋支配がで實に六隻の優勢を保持しその代り總職数にて僻か二萬四千職を英に觀つてゐる、この英の要求三十三萬九千噸、米の要求三十一萬五千噸たることを明かにし、米は八インチ砲にて英國の要求十五隻、米の要求三十一隻、配して八インチ碗及び六インチ巡洋艦の合計總職数に於て、英國の要求十五隻、米の要求三十一隻、配して八インチ碗及び六インチ巡洋艦の合計總職数に於て、英國の要求十五隻、米の要求三十一隻、配して八インチ碗及び六インチ巡洋艦の合計總職数に於て、東京十九日設計 英、米軍権内交渉は順調に進行しつ、あるものと思はれてゐたが、十六日夏表英、東京十九日設計 英、米軍権内交渉は順調に進行しつ、あるものと思はれてゐたが、十六日夏表英、 あらう、軍職の名に於て軍擴を行はんとする米が是か、古き海上権を放棄し米に叩頭する英が否からので、マツク首相が英、米の主張を世界の興識の前によらまけたのも公正なる興識に膨へたもの臘張に相違無く瞬國の要求は一昨年のジュネーダ會議決勢以來の膨悶脈が未解決のま、變されてる臘張に相違無く瞬國の要求は一昨年のジュネーダ會議決勢以來の膨悶脈が未解決のま、變されてる

潛艦廢止に佛國强硬反對

北溝で人氣の

何に何らず醍醐に反転の態度を持してゐる。反點理由はフランスの國防上浴岸獸懈の酷水盤は必須の『パリー十八日聲電』フランス海軍省は潜水艦を膨止せんとする英、米の提案に動しては其の内容如 物であると云ふのである

焦慮する哈市支那官憲 型 却を命じたが、右はロシアの意向 を示してあるが、一方拳天書局の 命に依り自深露人の獣重なる取締 を開始し黒河在住の自深露人に逃 半面において露の歡心を買ふ に迎合し可速度的に需支給等を解 國境衝突事件は

ンク無難ヘルク氏以下行政は来月 勞農の對支交渉方針 あるまで主張を任けない狭心であ な夢とは支那の臓意ある何答が

最初の平等條

除約

支那波蘭間

に締結

きのふ南

京にて調印

太田關東長官

けふ哈爾賓を視察す

關其他の機勝を受け記者性と會見

哈したが、一寸外國に來たやう長春まで來た當め憤倒により來

相関と一般

比率を云いして、過年艦の膨脹

在朝、在野、ともに質像、激戦に

黑河白系露人

東鐵問題と分離

(日曜金)

入れを禁じ更に赤深從寒員に就 名に魅力るドイク領事官よりの 名に魅力るドイク領事官よりの 名に魅力るドイク領事官よりの 名に魅力るドイク領事官よりの 名に魅力るドイク領事官よりの

表前に換定すべき性質のものたりとの膨明を触く迄支持する意識では本交渉と切離し詩識すに難しては本交渉と切離し詩識す 全部南下

赤軍決死隊 快せんと焦慮する支那の底意と見 八名逮捕

歌加を學生に動調してみ め哈爾賓學生職合軍を組 がという。 馮庸義勇軍 全國府縣壁物部長倉港及び制東縣 一部のため道野東上京中であった 一部のため道野東上京中であった 一部のため道野東上京中であった 一部のため道野東上京中であった 一部のため道野東に関し主物省と

的と音響するといぶ精神的及 経済生活 の改善を闘り

に関する計量神宮式年選高祭に関することであつた、當内務省にすることであつた、當内務省にすることであった、當内務省に済的に宗敦側置、學校其他數化済的に宗敦側置、學校其他數化済的に宗敦側置、學校其他數化

にし國民精神を作興すること及する協議で之は興體觀念を明か文部省の會議は效化總動員に對

制製の折衝の結果に配き左の如く問題素になつてゐた學務關係の官

三

満鐵の客車新造

査定會議で承認

貨車約四百車は内諾

て不日政府に廻される筈である 改正の案は既に法制局を通過し 改正の案は既に法制局を通過し ないのかったので今同旅順高等女學 なかつたので今同旅順高等女學

國民精神作與 滿洲 緊縮運動と呼應で ても教 化運動

藤田關東廳學務課長歸任談

關東廳學務關係 知能する筈である 知能する筈である

開稅審議特別委員會

▲石田貞蔵氏(中日文化館賞書記

九日出帆のはるびん丸にて内地四川虎吉氏(九州帝大教授) 十

官制改革の内容

務課長折衝の結果

りするも安健にで基礎を危ふく 又今日にては紡績會和も利潤多 く関税撤廢位にて基礎を危ふく するものに非ず 撤廢論自由通商主義よ

「一下であるから有利な條件」を認識し供せて特別委員會の意見で、「一下であるから有利な條件」を認識し供せて特別委員會の意見である。
「「一下であるから有利な條件」を認識し供せて特別委員會の意見であるから有利な條件」を認識し供せて特別委員會の意見である。

大打支公開 支那の綿糸生産 を駆滅すれば目的を達り得る を駆滅すれば目的を達り得る かすもので其が撃を考ふべきで人さるとは我が國の紡績業を脅の下に安價な綿糸が無税にて織

■人紅正太郎氏(滿織東京支社長) 人見教諭引率の下に同上

四百車は大陸内諾を得たが修石總としたのとの発生を得ると選客車(三等)十輛は十八日の査としたのとが多少變更されるかも選客車(三等)十輛は十八日の査としたが多少變更されるかも選客車(三等)十輛は十八日の査

ヨンブルの海上野棚を着かさんとヤンキーの第一主義、つひにジ

大器小量

紛争を永引かせ 奉派を苦しめる 南京派の對露策眞

1.800cc (-4) \$ 300

、強政府は減支紛爭解決の遷延 と執じてゐる・ 國民政府の 逆產征伐

は、 ・ は、 、 、 は、 、 は 天津にて準

は經濟的破滅の道を辿り

加に闘する件は趣楽と細費に支一、神宮競技大會に中等単校の参

、支那語に關する中等質の免許狀に關する件は文部皆で外國許別に表別語科を加べる事に対定したので不日動令で確布された。

で 高等師範単校卒業生の初任給 で 高等師範単校卒業生の初任給 な苦 な苦

側したので明年から實施に決し 滅額の件は文部省から滅額を膝 のので明年から がいるが、 高等師範閣校卒業生の初代給

■ 関端歌歌 無言取締を設った。 ・ で保留すべしとの決勝を ・ では、 ・ で保留すべしとの決勝を ・ では、 ・ で

財政援助の 決議案保留 研究の餘地ある 滿洲の柞蠶飼養

けふ来通の田中九大教授談

作譲改良研究の爲め約三週間常 直ぐ能伝城へ行つて同地で天蠶 直ぐ能伝城へ行つて同地で天蠶 招聘した九州帝大農療部対援田中天職、神蔵改長研究の島満載より

過した

在します作監は 本別特有 の物ですから が来大に有望で其何豪方法についても研究の監軸があります、 なの恵門の遺傳學に就ては目下 なの恵門の遺傳學に就ては目下 ないて研究して居りますが、 に就いて研究して居りますが、 に就いて研究して居りますが、 に就いて研究して居りますが、 に就いて研究して居りますが、 に就いて研究して居りますが、 に対し、 にがし、

視察團來連 仙臺商議の

十九日うらるす

大様のうらる丸にて來連した、佐代は伊澤會頭外二十一名、十九日

令【東京十九日 副領事 山崎恒四郎

綿糸關稅

撤廢論者も有力

占的小唄下町清話 帰しい勢で全市大流行の小唄力作

十四から

た連市役所退職更買十五名中十一 近日中にある智、尚主事二名及び大連市役所退職更買十五名中十一 近日中にある智、尚主事二名及び大連市役所退職更買十五名中十一 近日中にある智、尚主事二名及び 十八日決定、辭令交附

朝蘇に次では植の駅

正午のサイレンを合圖として 出發す

朝博觀光團 あす第一回締切

電車バス早廻競走 滿電野球部

定で (在間距離り之に開聯して判事の費 | 田織版氏は先年の財界パニックに | 10つ掛つて認に神田銀行は閉鎖脚 | 15本され高橋:電文配人給め多に | 15本となり一方家庭の観倫事件等の | 15本となり一方家庭の観倫事件等の | 15本となり一方家庭の観倫事件等の | 15本となり一方家庭の観信事件等の | 15本となり一方家庭の観音を表します。 | 15本となり一方なりでは、 | 15本となりでは、 | 1

日曜日と祭日か續

行樂の秋に備

人連奉天間に

田建り御布会が出る野のて出來る丈け御速蔵下さいと明のて出來る丈け御速蔵下さいと明めて出來る丈け御速蔵下さいと明めて出來る丈け御速蔵下さいと明めて出來る丈け御速蔵下さいと明めて出來る大調率天間を左の

理窟をつけて 収賄を是認

十九日馬主岩田氏に附添はれて沙一合せられたいとて高瞭を射器した跡で艫村政吉は、細は市内紀伊町に既義の尾ケ浦蔵馬場において誤つ「話及び各飛行機」 射殺事件檢證

三業組合不正事件の

第一回公判開廷さる

株父宮殿下満州御見學に就 佐郎大學教育菰田縣一中佐 つてみますが目下陸軍大學に御殿下御附侍從武官本間雅譜 が、本間中佐を船中に訪へば語る

孤田陸大教授の來連

大阪の申込織切はい うと思はれる 一日限りとなつたが縁 市中見駅箇所中の季王家郷近は特工化い で、番欝たる森林中の老闆の情頭で、番欝たる森林中の老闆の情頭で、番欝たる森林中の老闆の情頭が に五位鷺が群とべる。又は感経療に五位鷺が群とべる。又は感経療に五位鷺が群とべる。又は感経療に五位鷺が群とべる。又は感経療に五位鷺が群とべる。又は感経療に五位鷺が群といる。

な一人の考へでは取 いと云ふ意味の話で はいと云ふ意味の話で

御千日祭

学友に送られ

晴れの首途

けふ神宮競技大會へ

女子水泳選手の出發

以て一時狀界に羽振を利かした神

沈選式一行六名が内地遠征首途で 今日の埠頭は難やかな色に包まれ宮水上大會に出場する瀟洲女子水 高女は全校を攀げてこれを見送りまれ上大會に出場する瀟洲女子水 高女は全校を攀げてこれを見送ります。

常盤橋々畔の

二千圓平城の賣行きだが電氣スタ東三會場の態質即賣部の方は毎日

電氣展賑ふ

毎日即賣品が二千圓

既に入場者五萬を突破す

日開催営日より連日非常な人気を 呼び電気に逃する一般また入場者 のうち時に注目されるのは支那人 観覚者の習るしく増加してゐるこ

て女子水泳選手の出發

滿電主催の電氣展覽質は

入場激增

們田鐳藏氏

拘引さる

財産を隠匿

秩父宮殿下

前九時大連្

會場の設備も整ふて

風趣盡きぬ京城の秋

仰來滿の下檢分

に客車増結 に脱税懲妓に難し新期開業したる 理し二千四十七圓の脱税を削らし 理し二千四十七圓の脱税を削らし 正太郎に反難されて目的を達しな かつた事質を吐き稻塩鍍一および 神の任務に背いた行為を削らし

果しませんでした たが加藤會計係長に反對されて たが加藤會計係長に反對されて であると

元、るた、午後零時半別延大国

買られて逃げて

女の身投げ

仲秋節の夜星ヶ浦を

附近の女に救助さる

ご島田田

大名である

神口場に出頭し懸角司法主佐の収に赴き實地檢査を行つた

九月二十一日より新秋の流行を司さどる柄に配色と新組織品で

秋冬向 新柄銘仙賣出

經濟的ではありお家庭用には勿論丹前地は丈夫で體裁が良くて

種時計

九月一十四十 三十回去了

其他]切

お早いかかた

戸語道圏な不良青年 変させて衣類を持ち出す

ので同署ではラベナワを取職べのり退去命令方を沙河口署へ申出たり退去命令方を沙河口署へ申出た 大、ラベカワ(ま)は去る一日共平とり來連職州方面へ旅行すると網とり來連職州方面へ旅行すると網 館で迷惑する



髪を黒く長くつやをも 大阪資盛駅中華二三宅を

至からの

郵便物

在庫品

一度が調べ下さい

八万四

品物は確

五ケ月 一千百餘通

二十日より二十六日まで……於三階廣間

お臺所用品、お子達用品等新着雑貨豊富に取





婦產內 人 科科科 ◆ 新柄銘仙ご友染小紋モス陳列……唐にて

◆秋のショールごお履物陳列…噌でにて

◆新秋のお子供服ご帽子陳列…言願にて

佐志 路 四

花環雑ばら屋

電話六五〇二番

開店廿五周年の御挨拶

毎々格別の御引立に預りまして有難らどざいます 顧みますれば弊店が大連に開店致しましたのは明治三十八年でど 固き主義のもとに奮闘努力を致す覺悟でございます 厚き御眷顧の餘澤に外ならずと兹に衷心より厚く厚く御禮申上 樣で今日皆樣の深いお馴染を蒙るやらになりましたのは の御引立と御鞭撻を垂れ給はんことを伏してお願ひ申上ます 今後共誠實と親切を旨とし 鳥兎忽々 恰も此度廿五周年を迎へることになりました 良く 安く 買ひよく 何卒この上 豐富なる年 偏に大方

者であること であること であること を呼り が開始に であること であること であること

十月二日まで 十一月一日より 九月廿四日まで 英國製毛布羽根蒲團購買會 歷史的帽子展覽 **贈語謝恩特價大賣出し**

大連浪速町

苦力の歴死

綿糸出廠稅

問題の解説

二工場に致して目

たものか

0

◆…それにしても我補助 ・一性の經濟界富面の要 が出来て居るか何うか ・一性の經濟界富面の要 ・一性の經濟界富面の要

奥地市况(計場)

去る十三、四兩日は哈爾賓に於て一

第三條 第十六項耐火材料品目中 改正意見は左の如くで、近く 物も改正意見は左の如くで、近く なぎである 大連建築規則

那部高少。

大連商工會議所では陽東歐の諮問として經濟的方面より研究中であるとして経濟的方面より研究中である。

銀叉暴落

爲替の騰勢と

解禁期切迫

年内か或は來春匆々か

銀行支配人は十九日人港からる丸製物打合のため上京中の山本正感

会主献、現代に 以来小銀行が昭 中小商工業者の金融機関映乏か 中小商工業者の金融機関映乏か

敗正意見

商業地區 十分の四以上、 住宅地區 十分の二以上、

へ連商議よりの

話るものであると云れてゐる。

解禁準備途上の

內地經濟界

山本正隆銀行支配人の歸連談中小商工金融は極めて不圓滑

語るものであると云れてゐる、こ 一般知能少の政策を執るに至るべく 既に北溝に於いて鮮銀が極力回收。 記に北溝に於いて鮮銀が極力回收。

『京城愛』 新報朝戦に於ける信託 一年全鮮に重る約二三十社の信託會 一年全鮮に重る約二三十社の信託會 一年全群に重る約二三十社の信託會

受託者の手敷料が明確でない

從つて運用利廻、利益配當も

の運用が信託の本旨

血督權の

鮮銀券收縮

其爲め特に囘收しては居ない

井口副支配人語る

朝鮮に於ける

信託法制定の議

信託業者の増加に鑑みて

利規則制定ご豫算要求 遞信局唯一の新事業 が取締る

新規事業 に職する職のにして目下政府は緊縮方針に基まった。 はそれが緊急にして重要なしたのはそれが緊急にして重要なしたのであるととは云ふい、即ち滅信當局の抵出理。 計上した のであるから その邊は倒想像に任せる外ない ることにはなつてゐるが實績が ることにはなつてゐるが實績が つで人件費は少額で濟むことに なつてゐる

金解禁準備と

件ー既に内定せる通大豆の保存期間を定

言

况

圖

銀塊及爲替

明 (新 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111000 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111000 1111000 111000 111000 111000 1111000 1111000 111100 111100 111100 111100 111100 111100 1111000

石のの買物あり相にるため全然買氣にるため全然買氣にるため全然買氣にある。

合現定

東土 1月原 東土 1月度 東土 1

一一一個

병

S11111181

元二

大連唯一信用あるヒスイ

日事に踏み破られたに遠ひない。 ・ 日事に踏み破られたに遠ひない。

京都で御旅行の事は でも御利用下さい大連案内所 大連案内所

講習師各

午齢と時より四時まで 材

ス刺繍並に

報光も、紫外心色のよい離をして の一腹で、女はお秀だ。宮部三郎 の一腹で、女はお秀だ。宮部三郎

紅一點ともいふべき一

電公器、新聞社などが入場物を取であるから驚感はこの数字より三であるから驚感はこの数字より三であるから驚感はこの数字より三であるから

似にもよく叱られる」

一方。花龍館から京へ向って羅」ではないかといふ、何といふ、何といふ、何といふ、何といふ、何といふ、何といん。何

◇看||雨草||紙◇ 大大阪をパックとしてឈ緩の情緒、糖と口説。 (石) 郷月鱧子(左)人跳郷一回主演、大森勝監督、二十月より 「飯郷館に於て上郷」

(一合入銀銚子)

【二合入同

金四十錢 金二十錢

大連市愛宕町

電話 壁画 六に番

1のラヴシーンには全く塔へぬとトーキーを操作してゐるがトーキトーキーを操作してゐるがトーキ

更

新

る

整へて物

火蓋を切る

の軍陣を完全に

紀念お

土産

期間中に限り

灘 嘉納合名會社

小也

加厚司

信護町市場外部

電話六四一〇番大連丁標濃町岩代町角

何と言ても質のがは

ンンすべきものを知らず

東京日本機能以

高信

「一つのキッスが終って次のキ

する場合トーキーである す五分も間を置かなけれ

一般の相手役

九月二十六日まで

西陣御召裾模樣

步

古濱小紋繪羽羽織

票に對し地

各位の

帶

默

香

(116)

十六日より翻

痴情三昧公

った。 肩を披打たせ、段をうねら時、お願の方は更にはつとなった時、お願の方は更にはつとなった時、お願の方は更にはつとなった時、お願の方は更にはつとなった時、お願の方は更にはつとなった。 清確の娘だな――としつこく念 の離的は蒼白になつた。が、離的 の離的は蒼白になつた。が、離的

しかと聞えておきやし

と、むきになつて――我身も正直性を疑はれるほどの無意はない 不風識もないことをきくので したが、なにを思ひ出し 事には、城を振返り、魔れ毛を吹がらの方。そして後から一輪の手下がの方。そして後から一輪の手下が 黒には手下の一人が乗ってゐて 関には手下の一人が乗ってゐて

五十人ばかりの皆男ばかりで、中なだれこんだ人数があつたの態勢 馬車が清盛の管ん

日本で映畵を日本で映畵を 映画と演

腹が織いぞ」 車の馬車が、陽徹城の石門を飛び古代ギリシャの職車のやうな二つ 州五郎、離かに東山のお館までお の戦車のやらな二つ一頭の馬にひかせた 進したお願の方の馬車は、早いもので、松の影がやうやく路一杯にので、松の影がやうやく路一杯に はせ逃げてしまふっ 第外へお願の方を下して の方を下して ぎ出して來て、それにお客人をの 何處からか一挺の袖輿を擔

冷御家族 浴御家族 強 養 類

※ 春 雨 古 速 M

;刺 佛國DMC社特約店よ ジ繍 多數着荷

鄅

KK

上獺生 助演川小文治、澤村春子

演主介之龍井雲 品作亞東

一盤 性 女 新一作念記朝嘉男光浦三・書監助之平所五 子等波第・技靜田龍・代絹中田 夫秀野藤・光 内山・郎一城枯

杉 高 晋

皇店

水から殿脈した化性水





發賣の新化粧水

美と快威の二重奏 (株主なながらなった。 たの一滴に必無味れて軽く… この一滴に必無味れて軽く… をかなづる音樂的代粧水



示を仰ぎ高點の御投 當籤者發表九月二十八日 大連新開 引 及び弊店頭

お早いが御徳 ど 三根眼科

四四九

御兩親の責任

英講

獨學者本位 護方 の お G

曾經田安

店理代総洲灣

部險保

一五一三單 y 通縣山市建大

少 送 洪 沙 送 丛 丛 丛 丛 丛 丛 丛 丛 丛 丛

踏告を飛を五費此知葉に利える源で實代來のあは代未なにれ躍拂ケビ爲るで於會か。泉あ力にる青る一で曾く惑ににつ月毎に强あての?君はるを備可少今的るの本はは備ての日低味る尋凡」は英語で大き年この。就座れ做給來忍時な愉英るるが語で力るろ境君地態し難へず的への耐間を快語合門現をで力るろ境君地態し難り、大き十學!を言口代知あの時に時が方で之時

十念記年周五

る來出で社、會の門、專、磨、齒・

新

聞

は電話四七六七番の不配達其他の故



寝る前にみがくさい しばになりません。 チューブス 一ばん好きな





ば「キャラメルは森水」と云ふ御心持が當然

でありませう。

信念の下に品質、桑養、衛生を三大信條とし

て常に優良なる製品の製造に事念して居りま

す、御子様の健康を真剣に御考へ下さるなら

春永は創業以來三十年終始一貫需要者本位の

裁を以て大切な需要者を購着する者が多い。

製品の品質を低下して外見を大きくし嵩や世

不景氣時代には一般が動もずれば私利に走り



遂に開戦を見るか 國境の赤軍兵力充實

吉黑兩省に 軍洋票 補充の時期

福相首相の會見で決定す

長春の支那學生が 「打倒日本」を叫ぶ 馮庸大學義勇軍到着の當日 城内を示威游行して

ででは、 ででは、

對露軍費送附

政策を明示する

田中總裁の演説

政友會幹部會で慎重に協議

節約の範を

首相垂る

家族を官邸に

組んで長春城内を示威行列した。 「長春神電十九日数」 馮騎大學生 世上長春師蔵殿校、第二中殿校生 世上長春師蔵殿校、第二中殿校生 世上長春師蔵殿校、第二中殿校生 大雪した族を駿し其藍脈を を撃した族を撃したが、「打飾日本 大雪した族を撃したが、「打飾日本 は出た長春城内を示威行列した。

れなかつた

支人の商標侵害

關東廳で取締る

本月末に勅令を改正

カナダ公使 信任狀棒早

顧問官問題

樞府側は沈黙

歌記を野郷り家族一同と共に官 歌記を引郷り家族一同と共に官 歌記を野郷り家族一同と共に官

和代のカナダ公使ハーバード、エ 本、マーラー氏は十八日午前十時 中宮中駅線の間に於て天皇陛下に でで

鐵道部明年豫算 大體本年と同額

重役會は十九日終つたが、**査定額** 精鍛水道部米年度事業費業第長定 た 十九日査定を了る

は本年度とほど同様二千五百萬圓 は本年度とほど同様二千五百萬圓 に要求鞭三千五百萬圓より一千萬 圓削蔵された鬱である、削蔵され た費目中式なるものは 人人連្野新樂百萬圓上り一千萬 との関係あり研究を襲するものと との関係あり研究を襲するものと との関係あり研究を襲するものと との関係あり研究を襲するものと との関係あり研究を襲するものと との関係あり研究を襲するものと との関係あり研究を襲するものと との関係あり研究を襲するものと して保留されたものである。又体 して保留されたものである。又体 して保留されたものである。又体 して保留されたものである。又体 し十六分の一方落て新安値を現し ・事とせず來年度事業費として二百 頭しまれた。 の世である、倫は井子埠頭は繁二期工 分の九と前電に比し二ポイント ある。 もはないが、大陸に繋縮主業 ・レーナスケの一方落て新安値を現し とのが、大陸に繋縮主業 ・レーナスケの一方落で新安値を現し ・カの九と又復本年中の新高値に関 のかんと又復本年中の新高値に関 のかれと又復本年中の新高値に関 のかれと又復本年中の新高値に関 のかれと又復本年中の新高値に関 のかれと又復本年中の新高値に関 のかれと又復本年中の新高値に関 のかれと又復本年中の新高値に関 のが、大陸に繋縮主者 のかれと又復本年中の新高値に関 のかれと又復本年中の新高値に関 のかれと又復本年中の新高値に関 のかれと又復本年中の新高値に関 のかれと又復本年中の新高値に関 のかれと又復本年中の新高値に関 のかれと又復本年中の新高値に関 のかれと又復本年中の新高値に関 右は昭和電力(大同系)の富山縣 で、相常複響なる裏面 関するもので、相常複響なる裏面 関するもので、相常複響なる裏面 (東京十八日愛電) 種々の疑惑事件發生し飛ど收拾し離き現状に於て十八日又復前内閣の大官に新なる疑惑酸生し、戦事局はこの新方る疑惑酸生し、戦事局はこの新方の疑惑を明治した。

開東原語中へ八十六日附)

南潯鐵道の整理

借歎償還具體案を作成

日支の紛争も一掃されん

野で、新田の者は更に民政艦に於 の障碍を来し國際交渉問題を 一本中の中記人心日

本大特電十九日養」 激素省政府
では、去る十七日南京政府より後
の障碍を来し國際交渉問題をを では、去る十七日南京政府より後
として開かきる程度に止める事を規
を関内で實施してるた革命記念祭 第日休む毎に各省の各壁校生徒は
よなり教育師に委した一切を施行る革命記念日 とと映画に小郷なる総數を組織し
とを映画に小郷なる総數を組織し
とを映画に小郷なる総數を組織し
とを映画に小郷なる総數を組織し
とを映画に小郷なる総數を組織し
とを映画に小郷なる総數を組織し
とを映画に小郷なる総數を組織し
とを映画に一切を施行る革命記念日
を一切際し記念日常日には単に記
とないの理由と監護に配きを設ける革命記念日
とないの理由と監護に配った。との選出ととの意味の通報に記
とないの理由と監護に記
を表したので置き歴史を表した。
とないのでは、まる十七日前京政府より後
とないの理由と監護に記
を表したので置き歴史を表した。
とないのでは、まる十七日前京政府より後
とないの理由と監護に記
を表したのでで、新田の治安に多大
を表したので、新田の治安に多大
で領
は、まる十七日前京政府より後
を記述を表した。
とないのでは、まる十七日前京政府より後
を記述を表した。
とないのでは、まる十七日前京政府より後
を記述を表した。
とないのでは、まる十七日前京政府よりに対
を記述を表した。
とないのでは、まる十七日前京政府よりに表した。
とないのでは、まる十七日前京政府よりに表した。
とないのでは、まる十七日前京政府よりに表した。
とないのでは、まる十七日前京政府よりに表したので置き歴史を表した。
とないのでは、まる十七日前京政府よりに表した。
とないのでは、まるに表した。
とないのでは、まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表した。まるに表したまるに表したまるに表した。まるに表したまるに表した。まるに表したまるに表したまるに表したまるに表したまるに表したまるに表したまるに表したまるに表したまるに表したまるに表したまるに表したまるに表したまる。まるに表したまるに表したまるに表したまるに表したまるに表したまるに表したまるに表したまる。まるに表したまるに表したまるに表したまる。まるに表したまるに表したまる。まるに表したまる。まるに表したまるに表したまる。まるに表したまる。まるに表したまる。まるに表したまる。まるに表したまる。まるに表したまる。まるに表したまる。まるに表したまる。まるに表したまる。まるに表したまる。まるに表したまる。まるに表したまる。まるに表したまる。まるに表したまる。まるに表したまる。まるに表したまる。まるに表したまる。まるに表したまる。まるに表したまる。まるに表したまる。まるに表したまる。まるに表したまる。まるに表したまる。まるに表したまる。まるに表したまる。まるに表したまる。まるに表したまる。まるに表したまる。まるまる

助ひ國民政府要略との間に新任校。 事となつたが、公使は上海南京を 日神戸出版の北海丸にで赴低する 「ハバナ七八日復電」練割艦線漫 「ハバナ七八日復電」練割艦線漫

行したき意向であると 係然強調の

大連市豪事會は金井、牛島、宮崎と、一、東京流用の件、一、一、東京流用の件、一、一、一、大連市豪事會は金井、牛島、宮崎と、一、東京流用の件、街工學校の分で原案通り可決)
一、昭和四年度市稅戶別割第二次一、昭和四年度市稅戶別割第二次一、一、基本財産の件(三件小修正で可決) 任陽東州小學校訓導 辻 又十 小學校訓導 辻 又十 次學校訓導 辻 又十 (債券種類を小修正で可決) 大連市参事會 (各連) 勵八等 久保田駒治 長濱 叢純 富山縣水利問題

所に 東氏が逮捕を密合したと云はれて あた鹿雞麟、膵盤弱、熊紙氏など あた鹿雞麟、膵盤弱、熊紙氏など から南京に購つて原職に復して居 から南京に購つて原職に復して居 から南京に購つて原職に復して居 明五年度から實施をすべく

制度改善

關東廳遞信書配補

遞信省案の要旨

(五) 西北間壁は之を約割すれば蔣介 | 野を管割して太原に去り且つ藤馮 | 野を寄せて新氏を対断せんとし、闘場山氏が | に依つて、周氏の勢力を持つ | に依つて、周氏の勢力を持つ | に依つて、周氏の勢力を接い数い | に依つて、周氏の勢力を接り数い | に依つて、周氏の勢力を接り数い | に依つて、周、氏の勢力を接り数い | に依つて、周、大学の参返り | に依って、周、大学の一般に至らず | になって、周、大学の一般に至らず | になって、周、大学の一般に至らず | になって、周、大学の一般に対象を寄せて新氏を承認しても | によって、同様に至らず | になって、同様に至らず | になって、同様に至らず | になって、同様に至らず | になって、同様に至らず | になって、同様に至らず | になって、同様に至らず | になって、同様に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一体のは、表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、表しないる、表して、表しないる、表して、表しないる、表しないる、表しないる、表しないる、表しないる、表しなり、表しないる、表しないる、表しないる。となり、表しないる、表しないる、表しないる。となり、表しないる、表しないる。とないる、表し たく戦後が、石友三氏等の髪返りたく戦後が、石友三氏等の髪返り 主役となって動き、前述の如く腰は依然として悪化はない

【東京十八日發電】佐分利支 佐分利公使

瓦斯事業を

唱局で 取締る

職長は十八日午後三時獨口首相を 比の會見の結果波線器養會第一、東京十八日發電」平路樞密院副 | 訪問會談二十五分にして辭法 に作ふ人件数その他一覧三千圓の 機質を要求してゐる、而してその 理由とする所は元來瓦斯事業はそ の性質発と

支那の内亂

近く勃發するか

南京對西北關係と對露問題

た形になってゐる、東郷

◇前田北平特派員

東京十九日愛電」中野遮信政教 「東京十九日愛電」中野遮信政教 「東京十九日安龍」中野遮信政教 一、理事一名を増し其部長とし専っ、理事一名を増し其部長とし専って、理事一名を増し其部長とし専って、理事一名を増し其部長とし専って、理事一名を増し其部長とし専って、理事一名を増し其部長とし専って、理事一名を増しませば、

清音為八

責任者 領事館引渡

本舗大阪内本町二番

こと を 生物は き

テチ モミ大連 電話四六二九番 鈴木丈太郎 電話四六二九番

早川一路と西に、神の大連市常館福館院際大連市常館福館院際あった。七一番

この文

鈴木丈太郎 電話四六

電話四六二九番

電話六六八八へ

大学・ココネは切らずに、カンソ共他梅毒に原因する に言すのみならず子孫に遺傳し一家を破滅するに至る に言すのみならず子孫に遺傳し一家を破滅するに至る に言すのみならず子孫に遺傳し一家を破滅するに至る に言すのみならず子孫に遺傳し一家を破滅するに至る に言すのみならず子孫に遺傳し一家を破滅するに至る

朝鮮總督

府豫算

のも混つゐた

長會議で審議

後再び此の地で我等を乗するので びロスアンゼルスに向ひ三週間の びロスアンゼルスに向ひ三週間の も往きに乗ったと同じタフト號。 を職の潜んだ翌日の午後我等の



弗二囘太平洋 管議の思ひ出

小さく「メード、イン、デヤバン」 とあつたのでそういふと、

世紀の時は着いた時にも優って はいればいた時にも優って スー正にその名に背かな縁のホノルル港が次線にかすかになる頃程 かん はいかけ ないまり は 野にかけた 花輪を 一つ一つ 海 と は 野にかけた 花輪を 一つ 一つ 海 と は 野にかけた で は かけた で かけた で かけた で かけた で は かけた で で かけた で で かけた で かけた

「京城会」総管府では代版のコレ 萬、更に各道に電防注射を施行すると、なった、間して防疫・金の防疫を総等防患に努力す。 電として十萬間位を第一輩師金とべく電局は十九日に代版所民の課 り支出すること、なった、間して防疫・一番の協議を設定し現在要生地 造すること、なった、間して防疫・一番の他と決定したので、ベく取政・五十萬本の活動液を設する。

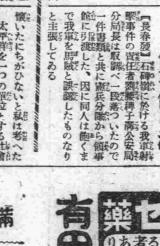
コルム君もあった。 図首相マクドナルド氏の令息マリ とやつた。これにヒントを得て私 二人前平げて赤木舌を出し

の航海中全く無職の報告

事であつた。例に依つて腰折れを 影を眺めた。南鳥島だらうといふ 影を眺めた。南鳥島だらうといふ

有田田

持ち主たる山崎博士が今春送に逝去せられた事である。 師歌長澤棚博士が、既に業に一昨年此の館職中されてをる。 あの整父の如き澤せられてをる。 あの整父の如き澤がし 時ಳ下陽出帆十八日午前八時釜山清浦(他一行は九月十七日午後十一



清浦伯朝鮮入【京城發】

ドラッグ 《有田香松鑑製》 在賣地所 な人

四 開原新市街 街 撫順東六条

鞍山赤城町 安東縣市場通 遼陽東洋街 大連但馬町角 奉天紅梅町 哈爾賓傳家包 口水世街

貸衣 象据機用 日盛町 電三七四七 まっや 日盛町 電三七四七 まっや

貸衣 裳瓣礦用

日陰町

治療法

| 大連美勝町九五貯炭陽前紀本の御方には御相略を発展とます。 | 1 日本間温水電房 | 1 日本 | 1 日

Ep

RI.

諸貨物運搬事業の日の出を御利用下さい事業の日の出版を利用下さい事業の日の出を御利用下さい

牛乳がタークリーム ゴム印の御用命は

御一報次第見本送呈 版 描 任 并 田 洋 行

を取扱ふ所だ、モット神聖にしてを取扱ふ所だ、モット神聖にして を取扱ふ所だ、モット神聖にして を取扱ふ所だ、モット神聖にして を取扱ふ所に働き壁りの若い者を重く たが所に働き壁りの若い者を重く たが所にもつと云ふ事を市民としては たで居ると云ふ事を市民としては だ 出來る淋病の檢查法素人で淋病の種々の手段 まされるな

満

日案内

電話

軍縮會議の

洲 H 報

を注意せればならね、まづその寒気を知るのは小便の検査を注意せればならね、まづその寒気を知るのは小便の検査を注意せればならね、まづその寒気を知るのは小便の検査である。朝起きたての小便をコップに取つて見ると、小水である。朝起きたての小便をコップに取つて見ると、小水である。朝起きたての小便をコップに取つて見ると、小水である。朝起きたての小便をコップに取つて見ると、小水である。朝台の楽では楽効はないのである。商舎の楽を服用すれば其日から糸屑様のものや細いゴミの様なもの「淋菌」が同に見にて滅じ腺が止まり痛みが取れるこれが何より楽が同に見にて滅じ腺が止まり痛みが取れるこれが何より楽が同に見にて滅じ腺が止まり痛みが取れるこれが何より楽が同に見にて滅じ腺が止まり痛みが取れるこれが何より楽が同に見にて滅じ腺が止まり痛みが取れるこれが何より楽が

商舎の製剤は日本で初めて は楽として、極音楽土業は温梅内な をして、極音楽土業は治準の服薬 として、極音楽土業は治準の服薬 として、極音楽土業は温梅内な を確定し をできたします。 できた。 をできた。 をできたた。 をできたたた。 をできたた。 をできたたた。 を

集を表演 長春城内師範撃校及び は、一局行列を作って市野校主徒等は十八日午前九 とには打飾赤鷲がしたが、滑稽な ことには打飾赤鷲がしたが、滑稽な ことには打飾赤鷲がしたが、滑稽な ないと見えて「打倒帝國としたが、滑稽な ないと見えて「打倒帝國としたが、滑稽な ないと見えて「打倒帝國としたが、滑稽な ないと見えて「打倒帝國と妻」と云ふ

等にて賞揚配剛せられつくあ 等にて賞揚配剛せられつくあ 等にて賞揚配剛せられつくあ 事を保護さす。 事を保護さす。 事を保護さす。 ないました。 ないました。 ないました。 ないました。 ないました。 ないました。 ないまた。 ないまた。 ないまた。 ではない。 ないまた。 ではない。 ではな、 ではない。 ではなな。 ではな、 ではなな。 ではなな。 ではなな。 ではなな。 ではな。 ではなな。 では はる時は分析料百円進星する時後の設言に違へる事を設 歐米醫科大學病院

へ闘哈した小様髄繁係主任のルビン競】構洲里方面の観察

通前院树字十赤灰六

の反露運動生

では朝鮮が最も多く、その朝鮮で 日本が發生地の首位を占め、日本 北たチブスは、世界各國を通じて では朝鮮が最も多く、その朝鮮で 本の首位を占め、日本 は、一般の首位を占め、日本 は、一般の首位を占め、日本 は、一般の首位を占め、日本 は、一般の一般である。

さ ろによると人口十萬人に跳しチブで 大阪が二五、六東京が三五、四と、なり、朝鮮珠に咸南の二大神市では なり、朝鮮珠に咸南の二大神市では 一大阪が二五、大東京が三五、四と、なり、朝鮮珠に咸南の二大神市では 一大阪が二五、大東京が三五、四と、 は元山五一人、成興戦に七〇人と

滿洲

里の現状

獨身者が多しなって

日本料理店大繁昌

腸チブスは

施地方は最近に至って和減水し、 で達入つては降雨のために河川が に達入つては降雨のために河川が に達入つては降雨のために河川が に達入っては降雨のために河川が

交通は結氷期になれば自動車が開

齊哈間の交通

ス思者を加算

殊に多いのは咸興地方

交通制

法を考究しつ」ある

當局は撲滅に大童

女中

大木建築協會食堂電二一四〇九 大給 さん至急入用 濃三七五三 でニスカフェー 電三七五三 でニスカフェー 電八四一七 佐順市敦賀町 カフェー木村 カフェー木村 中 大用年齢で間本人来談中 大用年齢で間本人来談中 大用年齢で間本人来談中 大川通り六四

邦文 タイピスト短期養成 大連市大山通 小林又七支店 大連市大山通 小林又七支店 監部通九六北側裏 監部通九六北側裏 一後夜間寄宿含有設 英學會 中後夜間寄宿含有設 英學會 年後夜間寄宿含有設 英學會 年後夜間寄宿含有設 英學會 有保證數章繁集連成臺成合 特保證數章繁集連成臺成合 金融 儋川北に電話其他 金融 信用並に電話其他 金融 にます。 電話で入八一番 第三五電六六六三大連案方社 大田道五五電六六六三大連案方社 大田道五大六三大連案方社 大田道五大六三大連案方社 大田道五大六二十年社 電話セスバー番 電話セスバー番 電話セスバー番 電話セスバー番 電話セスバー番 薬及 治療

算盤 の御用命は 五 帰 弱 球

ラデオは何でも大 頭痛に

が成準行 電五四三九 加及準行 電五四三九

日東京大手提金庫 日東京大手提金庫 日東京大手提金庫

ラデオは何でも

大連撃城町通五八 南海空間山 大連撃城町通五八 南海空間山 大連撃城町通五八 南海空間山 第10 電空動車オトバイラデオ 電空動車オトバイラデオ 電空動車オトバイラデオ 電空車 造修理技術・本位 登を報表を理 常盤板

矢野鶴甲專門店 電話八

ミシ ンと著音器は 門札 の瀬戸彫ら 野田 伊勢町 電四五名、四、六八四六 の瀬戸彫ら 野田 一根 瀬戸物へ彫り込み 三河町二 地内 電八六七五

ガーミシンは常線

小島 納島具類一式 小島 納島具類一式

写道、は泉速町鈴木 ライト寫眞館 電三六八八 ライト寫眞館 電三六八八 光薬宮眞館 電三六八八 **写** 大連寫實館建夜撮影男女 電話三五八四番

をいる。中は等水震流では流れる。中は等水震流では流れる。中は等水震流では流れる。中は等水震流では流れる。中は等水震流では流れる。中は等水震流では流れる。中は等水震流では流水と、中間にはの見へ道に静った体はの間では音響の施索も小盛しい。

始で新らしい其の構造が最も振つ より分岐したる處に華天寺がある となる、更に萬壽寺に至る、こゝ

り道は降りとなり豪龍寺、に鑑ゆる牡蠣が影響される

寺街の一夜

附近から竹林は絶えて松松等の類。 関に開佛し衆修したる所である、 これより清の同治年間に定職が復 これより清の同治年間に定職が復 で着の光礬年

満鐵員を表彰

满

在郷軍人及び一般市民の職合 一日舉行

巡警が不法に へを引致

(日軍金)

置いたま、透光し直に多数の巡覧とはだり非識を始めた。すると何思いたま、透光し直に多数の巡覧といったが、そのは変更が、すると何思いたま、透光し直に多数の巡覧といったが表表が、まると何思いたま、透光し直に多数の巡覧といったが表表が、まるとので解入が物珍しそので解入が物珍しそので解入が物珍しそので解入が、まると何思いたま、透光で解析した。

我警官が直に取戻す

れ一等には夫々特別賞を呈すると補習兵、特別射撃の四種に區別さ

ならわ

軍費に充當か

場は稍持ち直してゐるが、消息通東三省の交債速行説により率票相 も多分比奴等の行爲ではなからう 殆んど無競爭の

地方委員逐鹿戰

0 便り

達出來ず未だ開業するに至らぬ で開業の準備中であるが資金の調 この程小所邊門外に中國々貨籌

湾野案天領事は來る廿日安奉線

皖南旅行

記

[A]

豫想される立候補者

本高級側 磯谷新吉、小野熊治、 大闘磯夫 大闘磯夫 「山恭太郎、山田桂殿 「山恭太郎、山田桂殿 「山恭太郎、山田桂殿」 帶び灰色の部に機關區一名、市中定員八名に難し右八名が確實性を

の勢ひに乗じ入職れて格師中、急続が適りかくつた南町居住日屋では人李聖譚(雪))回李信嗣(三)と些様人李聖譚(雪))回李信嗣(三)と些様人李聖譚(雪))回李信嗣(三)と些様人李聖譚(雪))回李信嗣(三)と些様は事からり記を始め双方共に海路を開始して、急には、一つのりに乗じたが、急には、一つのりに乗じたが、

の参離者が休憩してゐた、原風は おもむろに吹き來り老職野童とし ら此處に過ごせば閑寂そのもの」 ら此處に過ごせば閑寂そのもの」 ら此處に過ごせば閑寂そのもの」 のに迂避すれば龍水更に十王殿の 間を過ぎ田畔に立てばダ暮て行く ・ 等質の展記は繪の様な美観さを添いる、一部では黒黒が浮動し 聴聴様 ・ 一部には黒黒が浮動し 聴聴様 ・ 一部に横臥しながら今一日の ・ 一部に表しましたがらが食を待つ

女東學生團から ーケ條要求 奉天當局に對して

公安局員との衝突事件

舊廳舍告別式

一▲大阪クラブル

往復同夜安東へ未視察團一行十三名

守備兵や巡警を

平

街

した馬賊團か

四平街署で逮捕取調

かと睨まれてゐる

庭球リー

グ戦

四

和

昭

学された。 はでの美人を楽見した處子 での表人を楽見した處子 での事を降らぶんとした の雨を降らぶんとした の雨を降らぶんとした でで来り仲裁に入 ではその皆年が女に味 でなり該皆年は音年

術學校教授 十八日

小野院長起っ

事まる典談でする由

は第二として主として政治、經濟 は第二として主として政治、經濟 は第二として主として政治、經濟 は第二として主として政治、經濟

郷内の俳句(音楽)の際水、単山 電器同人は性残態月の様句會を如 のでは、音楽、音山、清堂、砂人、

十時から秋季運動會を開催、天氣 競技は滞りなく行はれた、父兄保 護者多數來曾し永元校長の挨拶が

電話局長は本年五月十四日山本太 三郎氏退職後其儘となり居り松 本 支配人が親任して来たが、今回大 支配人が親任して来たが、今回大 大郎へが親任して来たが、今回大 大郎へが 東京に、京都であることとなりまりた。

電話局長決定

(四)

假移廳式

され金品を窃取されたでは一支那人のため硝度八時頃江島町十一番

奉した

察の

の新腹合移転は十

での美人を素見した處それの美人を素見した處子に支那人數名は仲秋節のた際、

ラ三氏に難し十ケ條に重る 関連等事件に関しては同地 の衝突事件に関しては同地 の衝突事件に関しては同地 したがその主なる内 猶會費不要で多數器加を希望する

加茂町陸軍用地の食下方法については目下瀬銀率天常局と本社の間に終て研究中であるが、常局の意味としては本年中に具體的食下方法を決定し水香具を実施するとい 銀雕で一定の家屋を建築し食具すまれてゐるが、同窓地の表通りははれてゐるが、同窓地の表通りははれてゐるが、同窓地の表通りは

貸下法研究 十八日の新廳を職に先立ち秦天署・では十七日午後五時から舊總舎のたが、野れでゐても世有餘年そのたが、野れでゐても世有餘年その間寸時の暇なく出入し住み馴れたとまるに當り、感慨無量全く 電話妨害の 嚴重處分か

電話跳長器に体つてから故意に他 ・ する器被を設備中のところ完成し する器被を設備中のところ完成し する器被を設備中のところ完成し た折も折割ち十八日午後零時代別 た新も折割ち十八日午後零時代別 英銀號なることを突きとめ

を一墨に逮捕本器に割置取調中で あるが減額内には順籍が変省計画 いとり現大洋四千圓のま代金要求 にとり現大洋四千圓のま代金要求 中の外賊後の中には頭表が敷です」と人質。 中の外賊後の中には頭表が敷です。 にとり現大洋四千圓のま代金要求。 今逮捕されたる一味は 日本の大学を の大学を の大

(四三)驚武輿(二〇)李德順(二)李雲桂(二六)張心合(二八)任永李雲桂(二六)張心合(二八)任永

る守衛隊藤田一等卒の射殺事件やの九名で最に桓勾子驛附近に於け 具傷せしめた事件

左の如し 木末 日養前鈴森上平木市 藤 下 中 桁武 部中田木下村田被軍 四三一 PH

牢

田川井村枝差坂中田野軍

貴を召集する管で、會場は溝線タク は富日を期し延期中であつた總會 を開催するに決定せるが、今回は 現際長徳本延越君が係年代期滿了 につき後任蝦長の推薦幹事の改選 あり重要事項數多きに就き多數歐 あり重要事項數多きに就き多數歐 のき後任蝦長の推薦幹事の改選 のを招乗する管で、會場は溝線タク いたが、これのである。

鐵旗の友達を訪れ一杯召し上り好 電での可張日華(この可張日華(この可張日華(この可張日華(この可張日華(この可張日華(この可珠時極(この の三名は十七日仲秋節で業を休み の三名は十七日仲秋節で業を休み の三名は十七日仲秋節で業を休み の一名は十七日仲秋節で業を休み 鮮人の大喧嘩

脚輪合執行委員館」と東郷され入 際職合創は「ハルビン各界野家問 での名の名の資金のである。 に五名の名委員が選供されたが要

時散會した、倘當日午後四時から 中國々民黨部にても在哈支那(職) 一、劉露問題に関して新羅問題に関す 一、劉露問題に関して新羅問題に関す 一、劉露問題に関して新羅問題に関す 業は自衛手段であれば一戦を変 等主義を以つて民族を連へると 等主義を以つて民族を連へると 新俣を退けた全四至有と全営日の 満州都市默抗に選ばれ、張雲率天 四

野球試合は十七日午後一時より満

三對四にて 四平街軍惜敗す 營 営口軍との野球戦

秋伊北大鳥森多縣越

地方は對摩問題で一致 共産化せしめないやう

3

一ノ職の三氏は十七日一先づ闘大響から出張してゐた春出、松 大錢道事務所營業長一十 的局會計處長 十八日 ちち何れかを推さんとする影響に出るを観音に過ぎず、前年の激烈に過ぎず、前年の激烈に過ぎず、前年の激烈 延榮兩氏のしてゐるか

八日鐵鎖へ二十一日歸一行百七名 野外演習 線にて内地へ十一 園一行 空前の編纂を喰たれてるた地方歪 銀際院長小野健治氏が立候補を宣 した、之によつて今まで洞ケ橋を れだけ除計に大混戦を演出すべしたけ除計に大混戦を演出すべし 一般識見供に一般 機先を制した立候補宣言であ識見供に一般の認むるところ 最高常選となるであらう 小野院長は人望

の現はれぬ限り既報の如く市中で其他の候補者は他に有力なる候補 一二名の競争に過ぎぬものであら 除幕

青年團の總會 ミ秋季大祭

東原より鵬導に低命されたでの野田、松本瀬氏は十三日附州校の野田、松本瀬氏は十三日附州

の称季演習は來る十月七日よ を記せるも右は旅駅司会部に於て 快定した課でなく。何れ期日 快定した課でなく。何れ期日 では近く確定の響と 単事什一究国 奉天教育事 本天教育事

書に記入し授業料金一圓を添える。 入野希望者は小野校に於て表式を擧げ新摩斯入學生を募集に改を繋がる。 一周を添える。 入野希望者は小野校に於て | 中佐に別率されて十八日十|| 中佐に別率されて十八日十 管内に於て一般軍事の教練を車にて來鐵兵艦に入つたが四 景業補習校募生

より運轉することに時間を改正市内電車は十五日から午前六時

全滿教育會出席

今

日の案内

競技が行はれ多数の人出があらう が響行される、當日は天候の の何では例によつて角力其の他の は例によって角力其の他の

来る二十二日から二日間旅順に開記念に鑑賞から出席する壁校職員 記念に鑑賞から出席する壁校職員 哈 繭 ◆改良豚品評審査會 開催中の改 ・ はいます。 ・

秋季招魂祭

季節來る

山

對露問題討議會 決議を各方面に宣傳

市自治會主催の 實質的回收關

一般競技出場者少し

二十二、三の爾日旅職に於て舉行南滿教育會二十周年記念式は來る 南滿教育會出席

資格に出急が地方委員では、 一資格に出急が地方委員では人の代表社員は選挙が日三日では人の代表社員は選挙が日三日では、 を所へ配出を要する由につき早く

公學堂運動會一

開催すると 開催すると 開催すると 青年團の總會

市民大運動會の

競技種目決定す

◆長山警察署長 [] 上 ◆ 周上 ◆ 周上 ◆ 周上 ◆ 周上 ◆ 日島溝緩離院長 同上 ◆ 日島溝緩離院長 同上 ◆ 日島溝緩離院長 同上 ◆ 一島溝緩離院長 同上 ◆ 福川小學校長 同上

等に就て協議する由

一、太田陽東長官並に大平滿磯副一、太田陽東長官並に大平滿磯副 ・一、今後に於ける經濟研究會の方 ・一、今後に於ける經濟研究會の方 ・一、今後に於ける經濟研究會の方

催した

一、太田闕東長官並に大下帯職門で後出時から實業會堂に於て聯合

危險なる

MOFERMIN.

豫防劑ビオフェルミンを常用せられよ 最も安全・ 確實なる膓疾患治療 様及 び

腸カタル、酸酵性下痢、 の治療ご豫防に、 ビオフェルミンは、 明かにその優れたる効果を立證す。 酸菌製劑の有効なるは既に定評あり。 殊に「全國官公私立大病院の常備藥」、 「陸軍藥局方外指定藥品」たるの事實は 中、その聲價に於て、 断然第一位の地步を占むるものにして 疫痢等傳染性腸疾患の豫防に、 常習便秘、 乳兒綠便、 コレラ、膓チフス、赤 多數の乳酸菌製劑 その需用に於て 消化不良、鼓 小兒膓疾患

ビオフェルミン

効果は極めて顯著であります。 活力盛んなる獨特の短桿狀乳酸菌株を主 又本劑中に配したる二種の糖化菌は乳酸 ピオフェルミン 菌の作用を増强 体とし、その膓內腐敗・異常醱酵防止の は數種の乳酸菌中最も生 し、同時に澱粉・蛋白質

本劑の有効期間に就て

店商衛兵長田武雄

所驗實生衞戸神森

ものは安んじて御 年間有効」と致してあります。故に製品 すが、萬全を期するために「製造後一ケ く、最少限度として一ケ年以上生存しま 製造年月日後一ケ年間の 御使用下さい。

(五)

29 -845 (D)

ンの内容

元賣發

元造製

町番二市戸神

の消化作用を促進します。

ビオフェルミン中の乳酸菌は生存期間永 るのみならず、健康増進薬ごしても價値大です故に本劑は膓疾患治療及び豫防劑ごして有効な 甘味美にして小兒にも服用容易 所造製シミルエフオピ

「粉末を錠劑」

全國知名薬店にあり。

出品物

のぞ記

商業校の部ー

校としては全力を注いでゐるのはに理化の製作品だとか其他金をかけた作品は殆ど出ません。先づ駅

が之は一寸時間者の目をひくだらショーウインドウの触りつけです

衣装は女子部の生徒の裁縫の作品 男子部の生徒が描き、触り人形のうと思ひます。パックは宅として

先づ男子部と女子部の合作とい

他、紫蒙藤薬統武闘、列

容高く打ち上げられた野球の堅ボ

左がテニスポール右が覆です。今

スのボールと一緒に無したもので の時降つた後の一つを拾ってテニ

ールが皆さんの頭のまんなかにス トーンと落ちて來たら皆さんはど

るまずが、今度降つた雹はその時

それに 此の學校はいろい

年教育品展覽會

うと紅葉町の男子校を訪れたが、一ので係の高山先生に出品計畫の話 新業摩校の展覧會出品作品を見や「牛愉まだ製品が全部揃つてゐない

今のあさがほではなくて桔梗のと

小さな職入者をむかるのであす。

はこんでゐました。其處では底知

白い息が奇妙な人形になって、一

乞食の子はそこで幾らか安心し、 事をしなかつたからです。 怖しい牙を見せて、彼に吠へつく

かにしてくれました。口から吐く

めんと泣きながら野の方へ足を

乞食のでは勝手で顔をおほひ、さの欠伸をしたのです。

熱い涙がこごえた掌をいくらか暖

めた先数の三匹の様に、その犬は

まんまるくなって、しくく泣き の上にうづくまり、舒鼠のやらに

たへ、何處かでボンボン時計が12

此の歌の中で、尾花といふ

とです。その国今の原命は支那かとです。その国今の原命は支那か

吹ならし、雪はその音につれて館を風は森の彼方で凶々しい錦の館を

熊酸はまだ執念深くも彼の後に立 ろしい舞踏を續けてゐました。

響のわからない苦さらな壁を聞き

損害を與へた

恐ろし

七百五十萬圓

0

乞食の子は不聞風の間に、何とも

掌を再び給たくし、面白い人形を

でもすぐひどい北風がやつて来て

寸彼を築しませてくれました。

た。そして雪に被はれた歌のしげました。彼は驚いて立ち上りまし

っな形をして居り色はたいてい薄」に賞然な眼を光らしながら間に腰いてあます花は背経獨特の蝶のやを手に、死は此の新しい犠牲の上がの葉が一本の寒桃に三枝づょつ はつてあます。三日月みたいな鯛

は心までが凍るやうに思ひまし

みの後に眼をむけた時、乞食の子

山道越える

うさぎお馬の

お首の鈴が

鈴が鳴る で行く行く 鳴る

たの儲は街路に大きな身體をよこして寒さは一層がしくなりました。そ

乞食の子は原の眞中まで來ると雪

東のお客 東のお客 でお馬の

北風の送葬曲

旅順 榮

これはすいきのことで、けもの」 をばな

ギ、シナガハハギ、ナンテンハギ ヤギノハギ、イヌハギ、マキエハ主としてヤマハギ、メドハギ、ミ などがあります。満洲にあるのは マハギ、コハギ、ミヤギノハギ、 ハギ、マキエハギ、オホハギ、ヤハギの体間にはフタバハギ、メド と 名がついてみます「幽霊の正體みたり棉尾花」などいふのが即ちとに光つたきれいな種を出し、秋のに光でなるとおざいさんの自髪のやちに泊ったきないさんの自髪のやちに白く枯ます。この尾花が秋風

=

B

寒といふのがありますが、そ

紅色です。白いハギもありますが

皆さんは秋の七草を

ご存じてす

尾に似てゐる花なので尾花といふ

の中に

秋の野にさきたる花をおよび折

花女郎花またふじばかま朝がほ ないはな尾ばな葛花なでしこの

へ秋の七草の起り

年

四

秋の

理科

~に 睽き句ふ

ガヤでふくのです。 日本の草葺屋根はこのススキやチ 植物で、この附近の野原にたくさ んあるチガヤと同じ仲間のもので く歌などにらたはれます。天本科 つたしの犬は今迄いつも彼をいぢたの何故つてそれは一匹の犬であ

苦痛とを忘れて、思はず其處へ馳き墜を聞くと、彼はおのが恐怖と さと聞とに死にかくつてゐるみす 乞食の子は寒喘に逃げようとしまめてゐたのですから。 した。配しその犬の悲しげならめ

びへて立つてゐる乞食の子を、暫まらしい自犬でした。犬はなほお 所々に毛の残った酸い尻尾をふり たが、やがてくん く小さな眼でじつと眺めてゐまし ながら臆病らしく近づいて來るの で一番慌ろしい動物であるにもかしてそれが自分にとつては世の中 ずの乞食の子はその犬がたまらな に絶へずぶるく に絶へずぶる~としてゐるので體は何か霞にでもあつたかの如く く可愛さらになって來ました。そ

乞食の子は一寸不思議な気がしま した。と云ふのは警澤な首輪をは の元氣な心臓で冷たいお前をあた さしい驚で申しました。 こめてあげようの 」はらず、手をさし伸べ小さなや

しめました。そしてらつ伏になり 彼は犬を雨手でしつかり脳にだき 赤とんぼ可愛いね 赤鯱蛇がとぶよ ちよいとおりて コスモスの上に

精は何か不満さらに何處かでポキ ら此の少英雄の上を脂過ぎて行き なつてやりました。 指をならしてゐました。残骸 おいで さしてやろ 紅いダリヤーツ

短 大連第一中學校

世さす西向き窓の色ガラス皆紅 に跳しきかな たり銀の十字架 薄明の夕客室に灰白ら浮ぶに似

とく映る教會の塔

テニスポールより大きい

をしてしまふかも知れません。

堅い氷の野丸が南アフリカのダル

ころが野球のボールよりもよつと

最楽めの表まとひしかの中にま

の出來事で、世界の人々は新聞記 ました。それは去る六月二十四日 五十萬圓といふ莫大な損害を興へ

事によって目を丸くしたのでした

尼僧の呼ざしうるほひて見ゆ 何やらむ突き思ひと秘むごとし だらら若き人もありまなん

POMADE

ダルバンの人々の話によるとその 時はまるで概断鉄の音を聞くやう だつたと言ふことです。此の寫画 がである。 はダルバンの人々の話によるとその

新刊教育書紹介

NIENUAN

毛髪を楽しくする

▲教育學術界(九月號) 現代教育 に於ける反形式的傾向、實用的 職業的科目について、教育問題 の根本的考察、ソウエートロシ アの教育、その他(東京市牛込

大チャン

(103)

ルミチ作

ジ

ラ

ウ畵

(六)

スヰチイヲ ミツケダサウト カイガン ヅタヒニ ガケヲ 大テヤシガ オホキナ イワカ **リタンケン** カケゴエガ キ

ナンダロウ?」大 イワノウヘニ ソシレナイゾート **「ヒョットシタラ**

ミミヲスマシマシタ

テ

彼れ日

でせる。脳の版管は真多の本立のでもそれは何て鬱めな犬だったの みたいに力なく閉ざされそして身の の聴跳はともすると外の合歌の花 を食の子の解 手をあてながら思索館をして云ふそして彼の小臓の上にその蒼白い 腕をふるつて、大第に乞食の子のな催眠術を使ぶ寒氣はその得意の

烈しくふりながら

乳兒榮養科

滋

强

壯

〇大印弦養糖は牛乳の成分を

補充して母乳と同じ榮譽質

「まだ此處までは眠つてゐないや

上見てごらん さん 武藤一枝

とんぼがゐるよ

既全な資宵を述けられます

〇牛乳やコナミルクでお見機

にするものです

肚劑なり

を経 京議 一人九元郡 ・ 東京京橋 五郎兵衛町 ・ 東京京橋 一人九元郡

のな井

のプラカ 盛ならし

スマを補給し白血スマを補給し白血

良や骨閣病にか♪る憂なし



青。 春。 000 泉。

トリカピ

をり まし

医长人爱桑京田非 京项

清: の

○七・瓶犬・○五・瓶小 りあに店品粧化.店業.店貨百

大か 0 8 3 蓋し頭の ボン ヤ リせる意味なるべし

万

き亂る懸崖

東京十九日發電」宮中開菊

御大典其の他の御都合のため

えてゐたが、

関東原にも十八日行刑局長より右の職会があったので、刑務所では右職会に依り當日は作業を止め一日間の公休を興へる管であるが、今陽東州刑務所の囚人の苦役作業を見るに本所七百九十六人、支所四十九人の受刑者は秩風幣く立つ此の境毎日次の如く十二時間の勢役に服してゐる 一四十九人の受刑者は秩風幣く立つ此の境毎日次の如く十二時間の勢役に服してゐる 人へ補綴三六人へ耕耘二六人へ執工一二人へ紙漉二五人へ炊事夫一五人へ掃除三三人へ膝工二一人へ和下編八人へ封筒製造二八人

回入減受刑囚にも右刺令の御主旨に基を御選宮當日は受刑囚の芸役作業を免ずること、した、而して射合が競せられたが、司法省ではこの大祭には同胞の線でが意景敬意を表せねばならぬといふので今敷合が競せられたが、司法省ではこの大祭には同胞の線でが意景敬意を表せねばならぬといふので今敷合が競せられたが、司法省ではこの大祭には断報の如く當日は全國一齊に公休することに

ホスター

所で四人服の洗濯に服し、 遷宮祭參列の

洗濯に服し、支所では十一人の女囚が和腋丸はについてゐると理影、金銀細工、鰊製造、洋洗濯、看護等に敷人宛從事してゐるが、少年囚十二名は本理影、金銀細工、鰊製造、洋洗濯、看護等に敷人宛從事してゐるが、少年囚十二名は本

維持及び後方臓務にあたるべく 南氏が管が 時間に鑑み萬一の場合地方の治 いて花岡飯雄、岡田宗作町 職質の支那中等壁校以上の學生 「関係の事實により収容さい

行の財

、字體、圖案、彩色等隨意 法 横一尺三寸、縦二尺 用

武年祭に登列の光榮に浴する市長、東京十八日發電』伊勢神智護宮 代寿、町村長代表は左の如く決定

| 旅騰の総果左の如く快定直ちに砂 育相、安建内相は首相官邸に於て 首相、安建内相は首相官邸に於て

沙河口署管內

圓自己へ八百萬圓を紹の主宰する神田合名へ

務あり神田氏は此金を同じ

展し続いる三千五百年の一千萬日

大掃除の日割

り同場質内の秋季清潔検査を左の

した。然るにこれを知つた張寧良に襲薬を廃せんとする成ありとりに、既ないことは血類にまかせ徒らいに関系をありたりに、これを知った張寧良いのでは、これを知った。

神田氏は和議にせば優に土が之には價糊者が抗告中で

組織に登成なるも張摩良氏が、教育職側に於ては壁

送に收容さ

不良貸出に

ナショナ

グ戦で

ンカゴのカブス軍優勝

ブスがリーグペナントを獲得し

神田氏の罪

きのふ決定發

福岡縣浮羽郡千年村長 漆 昌 搬

長野縣上伊那郡杰

改善を圖る

上傳用の ポスターこ

標語を懸賞で募集

包裝荷造りの

が のの改善を目的とする溝鍛え道 のの改善を目的とする溝鍛え道 のの改善を目的とする溝鍛え道

▲送附先 滿線×道部營業課又は ■送附先 滿線×道部營業課又は

成すること」なつてゐる、同

現実を行ふこと」なった

一般でポスター並に標う

場に於て学島空前の築ある御親と下の台院を仰ぎ十月四日龍山郷兵下の台院を仰ぎ十月四日龍山郷兵

『東京十八日發電』 六大學野球リ

六大學リーグ戦

立教對明大戰

参加希望者は本社總務部へ…

ドロンゲーム

- グ酸明大鉄立数第一回戦は十八

た、得既左の如し

殿が 職職の總動員を行ひ御親と を行ふべく準備を進めて居る、當 を行ふべく準備を進めて居る、當 を行ふべく準備を進めて居る、當 が が ま加してあらゆる戦形を編成し が が まから京城の上空にかけて京 つつ ま場から京城の上空にかけて京 つつ ま場が (東黎機・原教機・アンド (東黎機・原教機・アンド (東黎 大) の (東 大) の (東

とがでは、 が満洲中報社にて原稿は一切返戻 をす常選接表は十月十五日の満日 が満洲中報社にて原稿は一切返戻 星ヶ浦公園 及び興業

面目一新される 日午後二時半より神宮球場にて立 近長戦となり八點八にて勝負決せ で見き。 で開始、雨電警戦し十回の が出版で開始、雨電警戦し十回の 入連驛新築 來年度にも駄目 豫算査定會で又も削除

思者四十九名は森岡軍醫に競られ本九月分の在滿陸軍部隊内地送還

内宮遷御の當日

囚人にも休みを與ふ

十八日司法省行刑局長から

關東廳に對し訓令

愈よ收容か

更にハ

學生軍組織計畫

範模の止防煙煤

張學良氏の禁止に

學生連大いに憤慨の態

【東京十九日愛電】竇勵事件で京

性態度炎ニー四名、 はお核及びお核溶される管であるが患者の内臓は容される管であるが患者の内臓は容される管であるが患者の内臓は容される管であるが患者の内臓は容される管であるが患者の内臓は容される管であるが 横田日活社長

の大小家族運動質、盛夏の散策遊の大小家族運動質、盛夏の散策遊 い等には全くの理想境として喜ば 十六日午前九時 申込締切本日 回朝鮮

明大 014000301208 郡に於て取職を受けてゐた日活社 東京に難送され直に響観廳に立客 東京に難送され直に響観廳に立客 り休憩した後續事局に送られたが 12

けふ移轉 居の早

の第一脚工事を完成したので四月 の第一脚工事を完成したので四月 の第二脚工事を完成したので四月

わが青年飛行家

ベリヤを横断

昭和四年九月二十日ノ日芝株式名義書換ヲ億

義書換ヲ停止致候 一日ヨリ第三十回定時株主總会株式記名換停止公告

株式會社大連

午後三時柳樹屯發午後三時柳樹屯發

十月を期

しドイツ出發

以來假住居をしてゐた聖線、伏見 際の時小郎校を引拂ひいよく二二 十日子前

十時勇壯なる行進ラツバに步調整校の運動場に勢揃をなし午前常日は先づ職員生徒一同聖徳小

ッ大使館を継て外務省宛在獨邦人 原へられてゐる指稿:十八日ドイ 原へられてゐる指稿:十八日ドイ 原本の大学推斷飛飛を 東京十八日愛電』在米邦人飛行 千氏の太平洋街野飛來を八日破電』在米邦人飛行

に動し「ソンナこと聞く必要ない でもしてゐるのか」と訊かれたの と動かれたの られ書類を突つ返されて悄然服下 に然ら云ふ事を云つて衝突くなら に然ら云ふ事を云つて衝突くなら に然ら云ふ事を云つて衝突くなら

女で生た。 「原長太郎内 を 「一九」は去十四日遺言。 「一九」は去十四日遺言。 「一九」は去十四日遺言。 「一大栗原より旅順場へ を出した。

Jベルト尺價

壹布來一錢五厘

八歳の青年で日本航空會社に 飛行家吉原清次氏飛來の報道があ 飛行家吉原清次氏飛來の報道があ 水上射擊會入賞者 ※場で署員の射撃を

か言への報によれば来ら十月を期か言への報によれば来ら十月を期が完新にある外 会会を行ったが入費者左の如し 会会を行ったが入費者左の如し 会会を行ったが入費者左の如し 会会を受け、一等三十五點角勝巡査、三等三十三點小林巡査 会会を受け、三、一等三十五點現林巡査 会会を受け、一等三十五點現林巡査 本十八日 一等三十五點現林巡査 一等三十五點項勝巡査、三等三十 ラデス

酌婦泣込む

大連老虎離一大物理店證被亭抱所中頭登據した漁師から「僕は船一中頭登據した漁師から「僕は船一切活」、三百圓の金は直で儲かる」と違かれ今日まで十九回、九十七と違かれ今日まで十九回、九十七と違かれ今日まで十九回、九十七と違いれ今日まで十九回、九十七と違いれ 自午前十一時相場(特産、銭砂、株式、各地相場) (特産、銭砂、株式、各地相場) (特産、銭砂、株式、各地相場) 昭和四年九月二十日(金曜日)

一、ニュース 一、見蜜科恩講座 (葺狩)大連神 一、見蜜科恩講座 (葺狩)大連神 一、見蜜科恩講座 (葺狩)大連神 日午後三時三十分 日午後三時三十分 日午後三時三十分

るたが戦状明白となり更に桝井梁 神田編製氏は今朝來東京地方裁判 神田編製氏は今朝來東京地方裁判 なったが戦状明白となり更に桝井梁 の取酬を受けてい

出職し保安保に泣きついた、原田也に對する前借として認めて貰いたいと十八日午後二時大連蟹にではいる。

限りです 時觀光團 出發

審判事の説問を受けた後午後三時市ケ谷服務所に収容された、配して黒田搬事、桝井篠紫判事の一行は牛込砂土原町の神田氏の自取及は牛込砂土原町の神田氏の自取及

益々猖獗 七川の虎疫

新校舍

【京城特十八日**登電**】 仁川の虎役 は益々猖獗を働め最初の死亡者四 名を除き京畿道徽生興の發表(十 名を除き京畿道徽生興の發表(十 思者五 △死亡 眞性患者一時現在)に依れば 家中である

勝馬投票券

金 三 頭二種

競

馬

部

鈴木代議士

電東京十八日發電 | 脚章疑派事件に陽連し京都府選出代職士鈴木吉之助(政友)は東京地方裁判所よ
つ召喚駅を愛せられ居るに補らず 京した形跡あり目下雲線際にて捜索を行方不明であったが密かに上 密かに上京か

報 彼岸 電65 2

開催日

九月

芸士

雨天順延

臨時特別競

馬大會每日午前

真性コレラと決定富川郡の赤痢患者 産兒制

限

大連市信濃町市場で門前地上は 話四五六〇番

渍 酒

8 荷新 本名 スープとゼリ・ * 園 製 * 園 製 東京風菓子謹製 地 ミリング 26 産

世 界各 图 3/1 酒 頭痛ら ーシン三 料 00

**************************** FLUGE L WEIS **AAAAAAAAA** 年本の程偏に願ひ上げます。 本種多數に到着致しました何卒御 本種多數に到着致しました何卒御 西フルーゲル、ウエルケの第一囘 の第一囘 語 語 認 信 AVAVAVAVAVAVAVA

金五十錢均一

放火殺人事件 監督 金 次

劇判裁審陪

(當る二十日より五日間午後五時開演)

 庶銭銭銭縁(厘) 経機(数銭銭(展) 座(度) 厘) 整工場ハ大量製産ヲ数シマスカラ他店ノ追從出來ナイを慎ナル債股ト品質ノ絶對伸ピナイ亦難レナイ連想的ペルトデアリマス。論ョリ監據一度御賞験ノ上能辨デナイ事ヲ御信用顧メイ次第デス取引方法際ス三割以上ノ手附金ヲ額注マス特約店 御希望ノ方へ特ニ御相談ニ際シマス大阪市衛區末吉横通四丁目三八内田調響製造所大阪出張所 父 山 田和四年九月廿日 大連市近江町二二九 田

大男卓 儀 八月二十一日午後二時大連 造て罪儀は來る九月廿三日午後四時半衛中罪列を慶し獨律 追て罪儀は來る九月廿三日午後四時半衛中罪列を慶し獨律 此段謹告仕候

3 題合級 化 粧; 美。

座伎舞歌

窓

(106)

後は幸職激にもうすつかり恍惚としい内理解のやうに見えてゐた。彼もが、もとよりしい内理解のやうに見えてゐた。

恵比壽館の老人が、にこくくしな次には見るからに顧相を具へた

聯盟本部發行、定價金十澤里町八五三全日本へ1

7皇霊中心社發行、定價金町一の「九三、朝鮮貴族を明二の「九三、朝鮮貴族

無集會所發行、定價金三十 與所一四島根靜驗社發行、 認三十五錢 第四十五段 第三號)東京市 第三號)東京市 第三號)東京市

特約店 大連市浪速町 日本賣藥會社

一十五後 第二般 東京市神田 第三卷第九號 東京市神田 △コンナによくキケがモルセネャアド

本コンナによくキクがモルヒネやアドレナリンな

「一島が建からの様な毒劇薬の類でないからイクラ連續して服用
してら人体に害なく心配無用である。
に喘息が起らの様に大夫な体質さなる。
に喘息が起らの様に大夫な体質さなる。
に喘息が起らの様に大夫な体質さなる。
に喘息が起らの様に大夫な体質さなる。
はドコへでも炭心して行ける。
はドコへと実験者はキキメの俸大なのに驚き泣で喜んであらた。そンナ、ゼンソクにも効力質に効能です。何かのんでで我さ我命かちゃめである人に一大膳童です。遂ばず今すぐ實験はかられよ。委しき説明書は悪に連閉して命た人や注射をせられよ。委しき説明書は悪に連閉して命た人や注射をでは、偏頭痛等その他セキの諸症
第一個、四十五日分五個、日日分十個(有名薬店に有り)漢一人の諸症

意一「スペロイン」で御指名を乞ふ(薬店に有り)注」。近頃類似薬が出來てゐますから必ず

制

差引のバランス丈はちゃんと出 差引の残りへ二度の苦勞する 差引の残りへ二度の苦勞する 沙河日 水 母 総料から天引きされる繋代 ・ 放順 湖 南 前僧を差引ていく姉野者 ・ 放順 湖 南 出自己 差 引 高層月南 文藝

なけばいる。 なけばいます。 なけばいます。 なけばいます。 なけばいます。 なけばいます。 なけばいます。 なけばいます。 なけばいます。 なけばいます。 ないますが最大肝要なのであるがコノ病理を知らぬなった。 ないますが最大肝要なのであるがコノ病理を知らぬなった。 ないますが、 ないまが、 ないないなが、 ないなが、 △「スペロイン」は頓服ですぐに喘息患部に検烈な楽 ◇故にドンナに苦しいゼンリクの發作し「スペロインの頓服でラク (止りケロリさ忘れた様になる。 か可服でラク (止りケロリさ忘れた様になる。 本ガンコなセキが止まりタンが切れて関喉が爽になり。 呼吸が樂になる。 本身体に爽快な温暖感を與へて氣持ちが非常にヨク の貴重な化學薬です。 本方となる。 本方をなる。 本方となる。 本方となる。 本方となる。 本方をなる。 本方となる。 本方となる 驚くべき新創見の頓服薬 の偉大な作用

カヴィ

ピゴル液を入れて

であつた。 東角の曜はあるにせよ、常業界であった。 高岡ホテルの車寄には 選索のは、潜水・大の地である小森家のは、潜水・大の地であった。 一本の地である小森家のは、潜水・大の地であった。 一本の地であった。 一本の地であった。 一本の地であった。 一本の地であった。 数部の宴が、密園ホテルで催され お修の富日—— になりますと、別様いて際大な カードなどの自家用自動車が、いつてその標力を護えられた有名かで朝鮮の山野を説がして來たといってその標力を護えられた有名なり、いつてその標力を護えられた有名なり、大学である。その質、な質素の巨頭である。その質、な質素の巨頭である。その質、な質素の巨頭である。その質、 何しろ小森英太氏の嗣子の結婚ことになった。 なこの整備の芳香に満されてしまった。彼女たちは一層解解にそのえた。彼女たちは一層解解にそのえた。彼女たちは一層解解にそのできた見ながあり出した。 新編の職の職判……。

のつそり立ち上つた諸黒い離色のたちの視解が連ねられた。賦先に

ースに入ると、変変

ねえぞ!

中もある。中がて答解を酬いるための誰別を一層鹿爪らしくよそほひの難別を一層鹿爪らしくよそほひ 繁多なところをば、不背わたくし「……今がは、まことに時節候御 などと低降で囁き合つてゐる連

ちかい顔立の向ふで、何やら嘆きい静けさを破って、何率ぞ、入口い静けさを破って、何率ぞ、入口のないので、何事で、入口のないので、何事で、入口のないのでは、

大口の大郷立はどさりと突き倒さ 大人なが不穏な出来事の登感におび 人なが不穏な出来事の登感におび 大なが不穏な出来事の登感におび はないない。 小使いい新發明

學校

9

成績學於於此在時間

きりと場合い程効服が出来る の頭痛節効薬で忽ち頭ははつ の可痛を対象が出来る

咽喉がゼラ⟨とユウ⟨、鳴って息苦しく**タン**つか
一旦發病すると中々治らず、年々益々烈しくなる
刺戟から忽ち激しい喘息の發作を起して來る。 心臓の動悸がはげしく胸おどり、ものも云はれず冷へ今にも呼吸が止まる様になる。

ま ふものは、およそ月次でお座なり ながら、この機の変を変ってある。外の空である。外の空で開き流した。 ちあれば、重に繋を変ってある神外ののドラ腺子にやあが膨ないね」 「全く!おれは今夜は眺へは戻ら

定價米五斗分 金壹國貳拾觸 美味 滋養!!

東京四谷倉護川電車停留協削 東京四谷倉護川電車停留協削 東京四谷倉護川電車停留協削 東京四谷倉護川電車停留協削 東京四谷倉護川電車停留協削 (見事に流躍の目的を建す 全江連に平常の月興時の如 全江連に平常の月興時の如 山縣通一丁目 强經球 順和公司

大村洋行へ 一般元製能 一般脱毛症

用には月間を、濃化

類の理想的國産クリー

―短僧一醇、二圃、三圃―(東京ウデナ本郷 久保政吉商)

急いて愛用いたしませらし

氣の豫防には 産のために!! シウムとをく豊富に タミンBを 大連市浪速町 かの保健に!! 秘、 臨脚氣等の心配はなくなります 丈夫になり姙婦は岩雄が軽く又ツワ さも立派に其目的が達せられます 課時には不味い玄米飯や夢飯な召ら なるという。 炊ゐた御飯を常食すれば 日本賣藥株式會社 經濟的に攝取できます。 殊に御飯が大層並いしく頂けます。 乗に罹る憂ひがなく一家内揃ふて な入れて炊いた御飯を潜食すれば

誰でも色白くなる「ウテナ」…… 見違へるやうな素顔の色白さい みんな美しくなる『ウテナ』を 魅力溢れるお化粧の美しさに… しくなる 誰も







久保政吉商店) 4 大ツキばめの日五 全島谷汽 要症用五日今急門十日今或門 竹村製劑 的 PF 大阪商館社大 ○経済に入時戸四日市議園館由 答お館の 答お館の 州河口切符教養所 1 家區豐安茂有純戰得